

## 「知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアー」実施状況等について

知床羅臼町観光協会

## 1. 取組と経過

H26.5/9 第1回検討部会

5/20 第2回検討部会 第1回の課題解決・6月検討会議提出内容の確認

7/14 検討会議 本事業の提案、モニターツアーの提案。

3年間のモニターツアーの実施を承認。

8/8～モニターツアー実施（8/8・9、8/13・14の計2回）

10/9 第3回検討部会 本事業の内容見直し

12/17 第4回検討部会（荒天中止）検討会議に向けた内容の確認 メール協議

H27.1/22 検討会議 本事業の提案（再）・モニターツアーの継続を承認。

検討部会を実施部会として再構成。

2/1 ガイド登録について検討開始

7/20～モニターツアー実施（計7回）

8/24 第1回実施部会 本事業内容の実施状況確認

9/1 検討会議 本事業の報告

H28.8/12～モニターツアー実施（1回）

8/23 第2回実施部会

9/6 検討会議 本事業内容の実施状況確認、本事業の提案（再）

2/10 意見交換会

2/17 第3回実施部会

## 2. モニターツアーの実施結果について

3年間で、99名が参加し、携わった関係者は延べ56名となった。

## （1）平成26年度 実施日及び参加者

○1回目 8月8日～9日

参加者数 5名（主催者側 ガイド2名、役場職員、観光協会）

○2回目 8月13日～14日

参加者数 9名（主催者側 ガイド3名、役場職員、観光協会、植生モニタリング調査の現地指導のため林野庁3名）

●実施回数計2回 参加者数計14名、関係者延べ12名

## （2）平成27年度 実施日及び参加者

○1回目 7月20日～7月21日

参加者数 12名（ほか添乗員1名）、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名

○2回目 7月21日～7月22日

参加者数 13名、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名

○3回目 7月24日～7月25日

参加者数 10名（ほか添乗員1名）、主催者側 ガイド（船頭含む）5名、観光協会1名

○4回目 7月28日～7月29日

参加者数 10名（ほか添乗員1名）、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名

- その他 検討会議座長 敷田麻美氏
- 5回目 7月29日～7月30日  
参加者数 7名（ほか添乗員1名）、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名
- 6回目 8月2日～8月3日  
参加者数 14名、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名  
その他 環境省羅臼自然保護官事務所 高瀬裕樹氏
- 7回目 8月3日～8月4日  
参加者数 12名、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名  
その他 羅臼町教育委員会自然環境教育主幹 金澤祐司氏 コメント別添  
羅臼町役場水産商工観光課長補佐 田澤道弘氏

●実施回数計7回 参加者数計78名（ほか添乗員4名）、関係者延べ39名

### （3）平成28年度 実施日及び参加者

- 1回目 8月12日～13日  
参加者数 7名、主催者側 ガイド（船頭含む）4名、観光協会1名

（参加者内訳）

有識者4名 有識者からのコメント別添  
結城正美（金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系 教授、環境文学研究者）  
豊里真弓（札幌大学女子短期大学部教授、環境文学研究者）  
富田俊明（北海道教育大学釧路校 美術教育講座 准教授、美術家）  
藤木正則（元稚内北星学園大学情報メディア学部講師、美術家）  
メディア2名  
中山芳子・竹内智恵（シリエトクノート編集部記者）  
羅臼高校教諭

●実施回数計1回 参加者数計7名、関係者5名

## 3. モニタリング及びアンケート調査について

### （1）モニタリング

#### ツアーモニタリング

ツアーモニタリングを掌握する観光協会が、反省点や所感等を記載し、ツアーコンテンツの改善に努めた。

#### ②植生モニタリング

北海道森林管理局 知床森林生態系保全センターによる  
植生調査を実施した。

【内容】H26.8.14及びH27.8.5、H28.8.8、ツアーカーが通る箇所を含むように3m×100mのプロットを設定し、そこに見られる植物種のリストアップを行った。

#### 【結果】

- 平成26、27、28年度に確認できた植物種

赤岩地区植生調査位置図



〈通行路〉 6科9種

アキタブキ、エゾオグルマ、シロヨモギ、エゾノカワラマツバ、エゾノシシウド、ハマエンドウ、オオイタドリ、ヒメスイバ（外来種）、ハマムギ

〈周辺〉 13科18種

エゾヨモギ、コウゾリナ、ミヤマアキノキリンソウ、ヤマハハコ、ハマベンケイソウ、ハマボウフウ、ナナカマド、ナワシロイチゴ、ノリウツギ、エゾノキリンソウ、アキカラマツ、ギシギシ、ハンノキ、トドマツ、イタヤカエデ、キタコブシ、ホオノキ、ヤマブドウ

2) 希少種

- ・ツアーパスの通行路には、環境省レッドリスト（絶滅のおそれのある種）及び北海道レッドリストに入っている種は見られなかった。ただ、プロットより山側（通行路から大きく外れた箇所）には環境省レッドリスト絶滅危惧II類（VU）に分類されるシコタンハコベが見られた。

【考察】

3年間の調査を比較した結果、通行路に関してはほぼ同じ植生であり変化は確認できなかった。

また、通行路には外来種であるヒメスイバも見られたが、調査初年度から容易に確認できるほど生えており、本ツアーパス後に運ばれてきたとは考えにくい。

なお、ツアーパス主催者が植生の踏みつけに対する啓発や足裏等に付着し持ち込まれる可能性のある植物の種を排除する対策も行っており、ツアーパスによる植生への影響は最小限と考える。

③知床半島利用者モニタリング

環境省羅臼自然保護官事務所による「原生感アンケート」を実施した。

（回答数が多かった平成28年度分を記載）

【内容】

- ・H28.7.15～8.17、知床半島先端部地区における海岸トレッキング利用者の「原生自然感」について、ルサフィールドハウス、羅臼ビジターセンター、相泊に設置された入林箱にアンケートを設置し、利用者を対象に利用前或いは利用後に配布し、記入してもらった。

【結果・考察】

- ・7件（7パーティ：計12名）の回答を得た。
- ・エコツアーパス（見ていないが）もし目にした場合、「気になる」と回答した3件のうち2件は、漁業活動を見ても「少し気になる」または「気になる」と回答している。
- ・エコツアーパス（見ていないが）もし目にした場合、「あまり気にならない」「良いと思う」との回答がそれぞれ1件ずつある。
- ・船で上陸すべきでないというコメントが3件みられる。
- ・以上のように意見が割れている（=どちらか一方ではない）。
- ・回答数は極少数であり、本アンケート結果については、参考データとして扱いたい。

（2）アンケート 別添資料

#### 4. その他の取り組みについて

・本ツアーセミナーの実施意義について、有識者の方々から考察をいただいた。別添資料

・「知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアーレポート会」開催

本ツアーセミナーの平成26.27年度の実施内容について報告会を開催した。

開催日：平成28年4月1日（金）14:00～15:30

参加者：34名

地元昆布漁経験者の参加があり、写真資料の提供を受けたほか、当時の昆布漁や生活の様子についてヒアリングできた。本年のモニターツアーレポートとして同行していただいた。

（写真は報告会のヒアリングの様子）



・「ガイド勉強会」開催

報告会で得られた情報とその後に寄せられた写真資料及び協会独自に文献調査した結果をまとめ、勉強会を開催した。

開催日：平成28年7月1日（金）13:00～15:30



・羅臼郷土写真展「The Last Kelp Harvesting -知床岬の昆布漁-」開催

本ツアーセミナー及び報告会・勉強会、文献調査で得られた知床岬の昆布漁の史実をまとめ、写真展を開催した。

写真展開催時の説明資料別添

開催期間：平成28年7月16日（土）～8月15日（月）

来場者：延べ260名



・意見交換会

当エコツアーセミナーの継続について、実施者と地元の関係者に意見を伺った。

開催日 平成29年2月10日（金）16:30～18:40

参加者 16名

## 「知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアー」参加者アンケート結果

### 1. アンケート概要

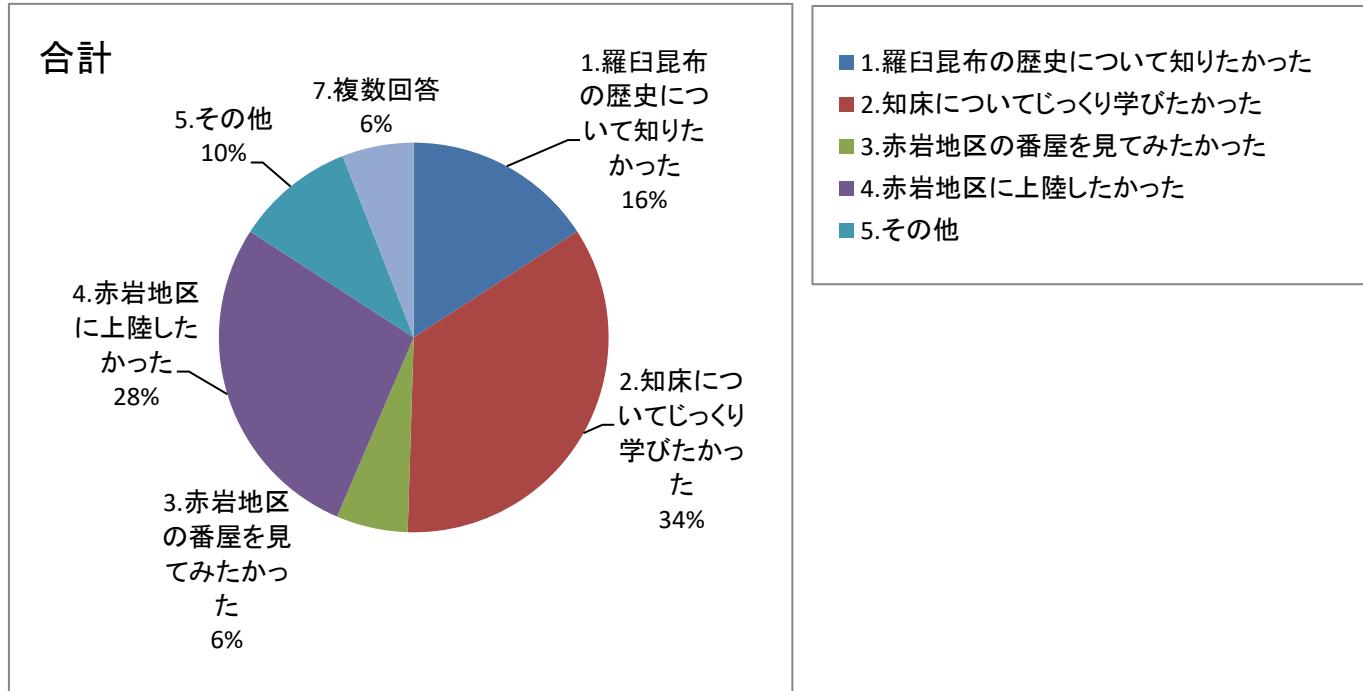
アンケート対象:「知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアー」参加者  
 調査回数:10回(平成26・27・28年の3年間にわたって)  
 調査対象人数:107(14/86/7)人  
 アンケート回収人数:101(14/80/7)人  
 アンケート実施場所:ツアー2日目相泊帰港後、ルサフィールドハウスもしくはバス車内  
 アンケート方法:アンケート用紙に手書きで回答していただき、その場で回収した

実施者:知床羅臼町観光協会  
 (適正利用エコツーリズム検討会議「知床岬赤岩地区羅臼昆布エコツアー」実施部会)

### 2. アンケート結果

問1 あなたは、このツアーになぜ参加しようと思いましたか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.羅臼昆布の歴史について知りたかった	3	10	3	16	15.8%
2.知床についてじっくり学びたかった	3	31	1	35	34.7%
3.赤岩地区の番屋を見てみたかった	2	3	1	6	5.9%
4.赤岩地区に上陸したかった	3	24	1	28	27.7%
5.その他	3	6	1	10	9.9%
6.無回答	0	0	0	0	0.0%
7.複数回答	0	6	0	6	5.9%
	14	80	7	101	100%



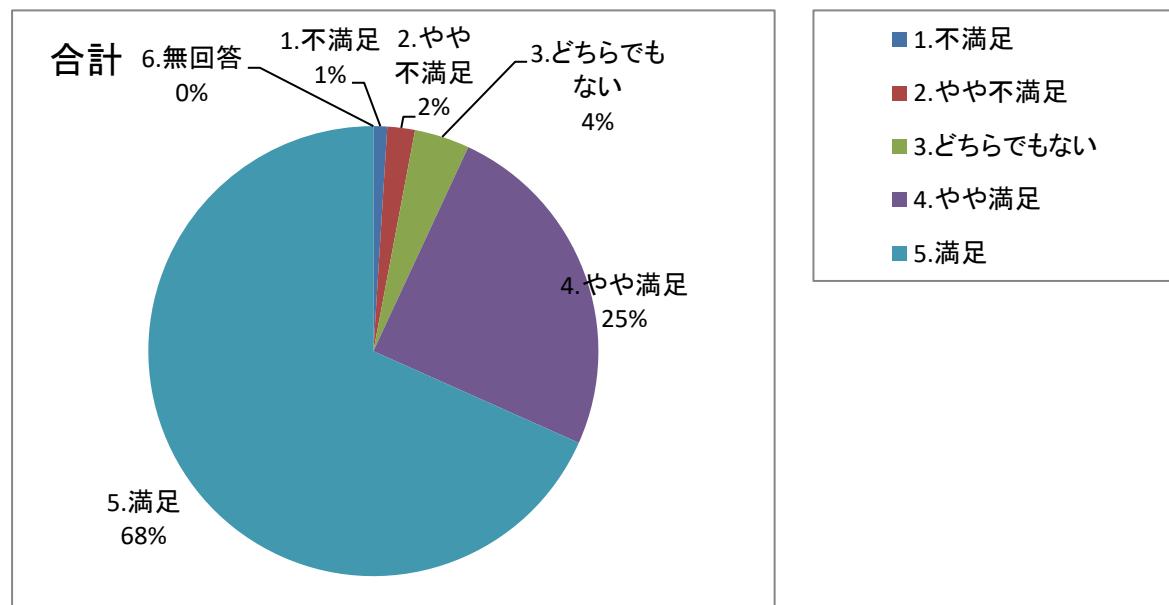
#### 【その他】

知床峠を通って羅臼に来てみたかった  
 親から譲り受けたもの  
 北方領土について考えるための下調べ  
 赤岩地区を含めて知床岬に上陸してみたかった  
 夫が来たがったから  
 同行を依頼された  
 海とともに生きた(浜を生活の場としていた)人びとの暮らしや文化・価値観について学びたかった。

「知床についてじっくり学びたかった」と答えた参加者が最も多く、次いで、「赤岩地区に上陸したかった」が多かった。

問2 1日目の羅臼地区の昆布番屋見学の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	1	0	1	1.0%
2.やや不満足	0	2	0	2	2.0%
3.どちらでもない	0	4	0	4	4.0%
4.やや満足	4	21	0	25	24.8%
5.満足	10	52	7	69	68.3%
6.無回答	0	0	0	0	0.0%
合計	14	80	7	101	100.0%



#### 【ご意見・感想】

昆布を商品とする苦労が理解できた。地域の人が一生懸命に昆布に取り組まれていることに感動した。

羅臼昆布で生計を営む歴史の重さ

見せる為ではなく本物の生産現場を見学できるのは貴重。機械化が進む中も手間暇かけられているのがわかった。

両日とも非常に勉強になった。1点だけ改善点を挙げるとすると、解説時に図説していただけたとありがたい。

昆布が出来上がるまでにあれだけ手間がかかっていることや、ご苦労があることを知らなかつたのでとても興味深かつた。

普段知らない昆布造りの様子がわかった。羅臼昆布が高級な理由とその手間・苦労を知れた。

作業の様子をもっと見れるところに良いです。

巻作業を行えるのはよかったです。

昆布の作り方及び等級のこと知らなかつた

番屋の仕組みを知ることができて良かった

トイレの件ですが考えてほしいです。人があまり出入りすると昔の面影が崩れてしまう。

羅臼昆布を使うと必ずというくらい美味しい料理が出来上がるで作る努力を知り、更に大切に使いたいと感じました。

古の昔の様子の写真を見せながら説明を受け厳しい生活のかいまを知りました。

昔の方々にご苦労さんと声をかけながら後にしました。すごくよかったです。後から来る人のために…

番屋自体を初めてみました

見たことのない物を見ることがでて良かった。

生産工程が良く分かり勉強になりました。

現在の養殖昆布の生産が良く理解できた

漁師さんがいればなおよかったです

普通に行けるところに行けるところが良い

番屋とは何なのか全くわからなかつたが良く理解できた。

北方領土間近の人々の生活を垣間見ることができた。

先人たちの苦労を少し知ることができた

自然と人との関りという大事な問題への一つの試行・試みだと思います。ぜひ継続して下さい。

知床が”地の果て”でもなく、手つかずの自然でもなく、そこに人の生活が(自然と共に存しながら)あったことを学べたから。

見学する場所としては不便。番屋のイメージがこわれる。

昆布はただ単にあって良いと思っていたのが大変さがよくわかりました。

昆布について新しい知識を教えていただきました。併せて仕事に携わっておられる方の苦労も実感しました。

昆布の生産には大変な手が加えられているのを知り感動しました

生活感が十分で楽しい学習だった。

現在の昆布の乾燥の仕方を聞いたり見たりできた事

知床旅行は3回目ですが2回はウトロからの観光船で岬へ行って帰つただけでしたのでほとんど印象に残っていません。

船の上から滝を見たくらいです。今回は実際に体験できたので感動しました。

番屋の中での何回にもわたる大変な作業を知ることができました。

昆布の乾燥している所が見れてよかったです。干す石が丸い理由もわかった。

古い建物の中での川端さんの小さいころの話には魅了された

大事な仕事場をお時間を割いて見学させていただき感謝します

案内の人の話が大変良い。作っている人の生の声。

昆布が手間をかけて完成数rのを聞いてその苦労がわかった

昆布についての知識が増えた

手間が大変

川端さんのように実際に居た話が聞け、とても心にしました

住民と直接のふれあいという点で非常に良かった

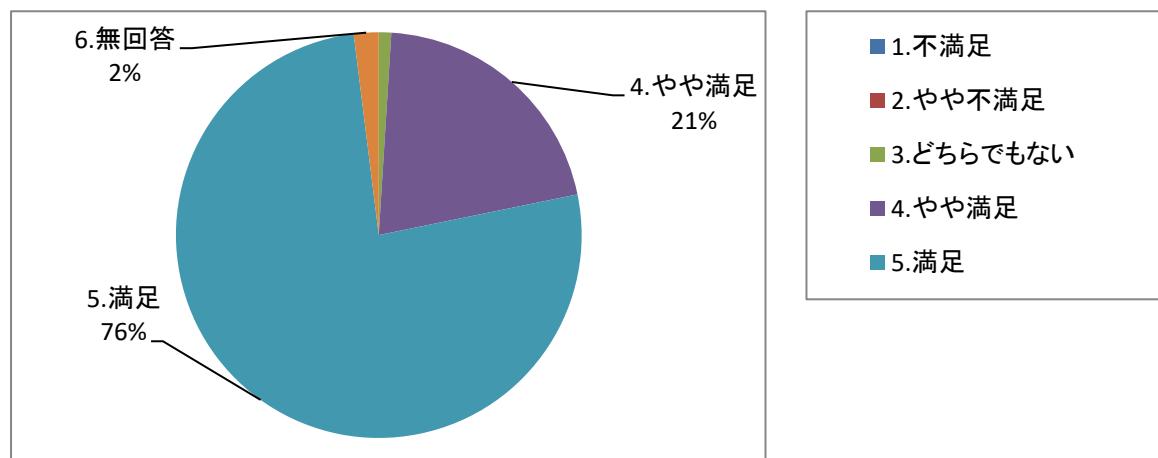
昆布の生産がこれほど手間がかかるもので漁師たちが手順を省かずにやっているものだと、初めて知ることができた。

味見させてくれたり、子や親としての昆布産業へのかかわりについて話してもらえてとてもよかったです。  
昆布漁師の日常をかいみれたように思いました。  
川口さんがとてもリラックスして接してくれたのは、おそらくガイドの後藤さんとの関係によるものだと思います。  
実際の現場で話を聞かせてもらって心に残りました。  
現代の番屋見学での川口さんのお話や、「アンジョウ」されている昆布のまるでワインのような香りが素晴らしかった。  
乾燥機にかけたばかりの昆布も味が濃くて驚きました。

「満足」と答えた参加者は全体の68%を占め、「やや満足」が25%と続いている。  
合計すると、「満足」「やや満足」が全体の93%以上を占めている。

問3 1日目の羅臼地区の昆布倉庫見学の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	0	0	0	0.0%
2.やや不満足	0	0	0	0	0.0%
3.どちらでもない	1	0	0	1	1.0%
4.やや満足	3	17	1	21	20.8%
5.満足	9	62	6	77	76.2%
6.無回答	1	1	0	2	2.0%
	14	80	7	101	100.0%



#### 【ご意見・感想】

日常食べている昆布、かくちにある産地がそれぞれ特色があり、良く理解できました。  
 時代と共に近代化をはかり、変化に対応していく姿勢を評価  
 昆布の違いを体験(試食)できて味の違いを知ることができた。  
 知床の中にある暮らし、文化を知れた。手つかずの自然も素晴らしいが、人と共生していた赤岩の文化も素晴らしかった。  
 表現の方法を少し整理すると良い。  
 昆布製法の過程を図などで説明してもらえるとありがたい。  
 大変おもしろい内容です。  
 最近テレビ(ミラノ万博)で見た人がいた。ダシで説明されていた。  
 ガイドさん、倉庫で仕事されている方のチームワークと昆布ができるまでの説明に熱がこもっていた(仕事への意識が高い)  
 昆布にずいぶん時間がかかり、手間がかかり、商品まで大変。自分で価格を付ければいのは大変な思いです。  
 初めてみて大変満足！  
 見学した後精算直売で羅臼昆布を求めたかった  
 随行して頂いたガイドさんのおかげでメモを書いてくださいり、あるいは前もって予習したので大体の事が解り凄いと感動するばかりです。  
 私たちを運んでくださった船頭さん、ホテルの運転手さん、ガイドさんに沢山の感動を下さりありがとうございました。  
 ほんものの1等昆布を触れた  
 実際の漁師の人の話がきけてよかったです。  
 昆布倉庫の説明が面白かったです  
 現役の方の説明が良かった  
 満足だったが「雨」が降っていたのが残念  
 羅臼昆布の製法を知ることができて興味深かったです。  
 生産工程が良く分かり勉強になりました。  
 実際の生産者の話を聞けた。羅臼昆布の市場におけるーが良く判りました。  
 食べ比べは必須(できればあんじょう前の昆布があるとなお)、井田さんの出番がもっとあってもよかったです。  
 羅臼昆布について学べた  
 昆布の品質・格付けが理解できた  
 生産者の生の声に感動した。  
 手間と愛情をたくさんかけていることを知った  
 井田さんのお話には感動しました。  
 世界で(ヨーロッパ)羅臼昆布が注目されている事を知り、あらためて羅臼昆布のおいしさを感じることができた。  
 昆布漁夫の説明良かった。  
 昆布がいかに高級品であるかを知りました。  
 昆布への知識が深まった  
 昆布特に羅臼昆布の説明や倉庫見学試食などで目からうろこが落ちたという感じです。  
 高級昆布だけに大事に手入れされている事を知りびっくりしたり感動したりです。  
 世界の食に通じる昆布の話に大満足  
 プレゼンが大変わかりやすかったです。昆布に対する料理法が違ってきた。  
 昆布について知識を得た事  
 説明が素晴らしく昆布について知らないことを多く学ぶことができました  
 倉庫の大きさにビックリ良く管理され選別の厳しさにもビックリ  
 非常に細かく等級が分かれているのには大変に驚きました  
 羅臼昆布を間近に見てランクの説明もあり良かったです。  
 地元の漁師さん(井田さん)の話や他の昆布との食べ比べなど印象に残った。  
 倉庫見学によって製品になるまでの工程がよくわかり、美味しい昆布になる大変がよりわかりました。  
 できれば羅臼昆布をこれからもずっと使いたい。  
 羅臼昆布が商品になるまでにどんなに手間がかかっているか初めて知りました。  
 また、正しい使い方も教えていただきこれからは昆布をたくさん食べようと思います。  
 貴重な話を聞かせていただきとても感謝  
 とっても厳しい中で懸命にがんばっていること、素晴らしいですね。これからもがんばれー！

昆布が手間をかけて綺麗に貯蔵されていた

昆布についての説明が興味深く聞けた

大切な昆布の箱まで開けて見せていただき、外国にも行かれているという方の説明がとても良かった。山を大切に海も大切そして昆布。

地元に住んでいてもなかなか来ることができない場所での体験だった。観光客にはその点をもっと強調しても良かったのではないだろうか。

倉庫にある昆布の量にあつとうされた。食べ方の説明もためになつた！

地元の漁師さんの話を聞けたのが満足度高かったです。昆布のレシピを教えてくださるのも良いですね。

欲を言えば、赤岩(番屋・漁)→倉庫の流れのほうが…と思い明日が、いろいろ都合があるのでしうね。全体的にはとっても満足◎です。

工程の説明もわかりやすく勉強になったが、最高級品の昆布を惜しげもなく触らせてくれたことに感銘を受けた。

実際の現場で話を聞かせてもらって心に残りました。

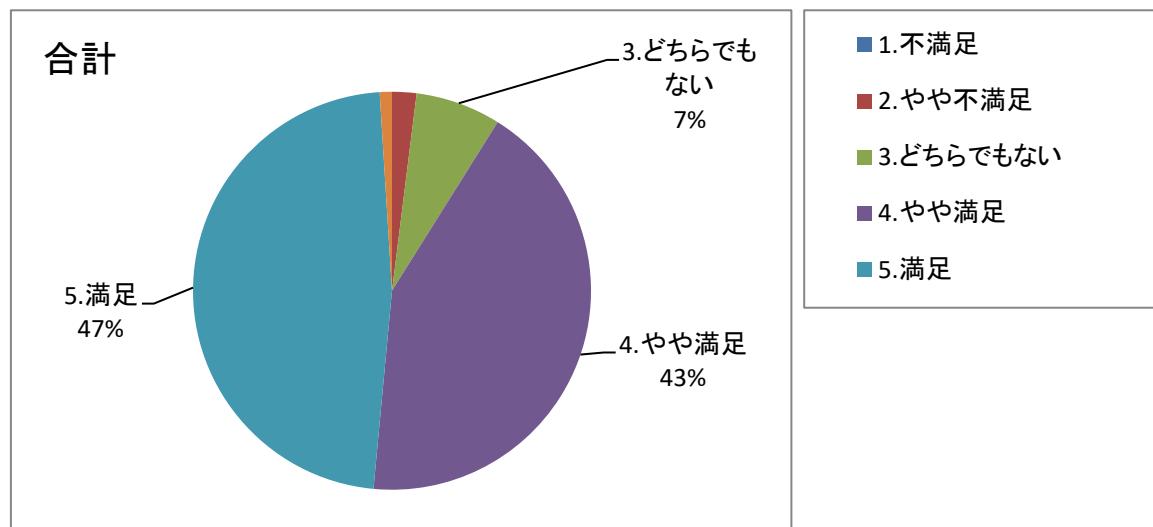
昆布の食べ比べが印象に残りました。羅臼昆布の個性を強く感じました。

「満足」と答えた参加者が76%を占め、続いて21%が「やや満足」と回答した。

合計すると、「満足」「やや満足」が全体の97%を占めている。

問4 1日目の羅臼地区の羅臼ビズターセンター見学の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	0	0	0	0.0%
2.やや不満足	0	1	1	2	2.0%
3.どちらでもない	3	4	0	7	6.9%
4.やや満足	7	34	2	43	42.6%
5.満足	4	40	4	48	47.5%
6.無回答	0	1	0	1	1.0%
	14	80	7	101	100.0%



【ご意見・感想】

シャチの骨格標本を見られたことと、説明がとても良かった。(11件)

センターの展示内容がとても良かった

2005年シャチの大量死亡を説明とよこたわるシャチの骨格展示のすごさ、15分間のビデオ内容が充実している  
ビズターセンターの映像は見たことが無かったので良い機会だった。

展示の内容、仕方がよかったです。説明もわかりやすく興味深かったです。

とつつけた感触があった

昆布漁との関連をもっと詳しく説明を。

今ツアージャなくともいいけるので、初めて羅臼にきた人にはいいが、2度目3度目の人には物足りない。

ある程度ターゲットをまとめたことは良い方法だと思う。

このツアーに参加する前より今は満足がいっそう何倍か満足しました

ビズターセンターで働いている方の見学者のかかわりがあれば良かった

今回のツアーでの勘違い、灯台の元に上陸かと思っていました。そして番屋の跡も見ると思っていました。

知床の知識がゼロだったことや、野生動物の知識を事前に知れてよかったです

数日前にTVで見たものだったので、館内はあまり新鮮味がなかった。

間歇泉もみられて満足

説明が大変良かった。シャチの骨格など大変良かった。

ガイドツアーの理解の深まりがあった

ビデオは面白かった

知床の自然が理解できた。シャチの説明も非常に良かった。

時間が短かった。地理と生態についてジオラマを充実させでは。

知床の自然文化が知れた

これからの見学の予備知識がガイドさんの説明で良く分かり有意義でした。

滞在時間が短かったのであまり印象に残っていません

シャチよりクジラが好きなので…でもシャチの骨格と家族でいるのには感動。

知床は3度目であるが違った視点で知ることができた。

分かりやすい説明を受けた事

映像が素晴らしく適当な時間で良かった

もう少し時間がほしかった

ビデオで知床の自然が良く分かった。シャチの骨格標本が立派だった。

シャチの骨と記念撮影出来てよかったです

時間が短かった

ガイドさんの説明の後、個人で見て回れる時間がすくなくとも10分くらいはあると思っていたのに全くなくて本当にがっかりしました。

内容が充実していた大人でも楽しめる

羅臼昆布だけでなく自然全体を知れたのは良い。

もう少し時間が取れたらよかったですかもしれない

実際に船で行く前に、立体模型で地形や気候の特徴を説明してもらい、さらに人の暮らした歴史が地形・気候といかにつながるかも聞けて大変ためになった。

平面地図だけとは違うと思う。

模型で土地の説明を受けられたのは2日目のツアーの際、大変役に立った。地形が少しでも頭に入っているか否かで見る風景が違ってきます。

最初だからピンと来ない部分もありましたが、勉強になりました。

地形の立体模型を見ながらの説明でイメージをつかむことができました。

〈映像レクチャーに関して〉映像のナレーションが型にはまっていて、印象が薄れるように感じた。

日本のこの手の映像の問題点として、生活者(地元の人)の声が少なく。

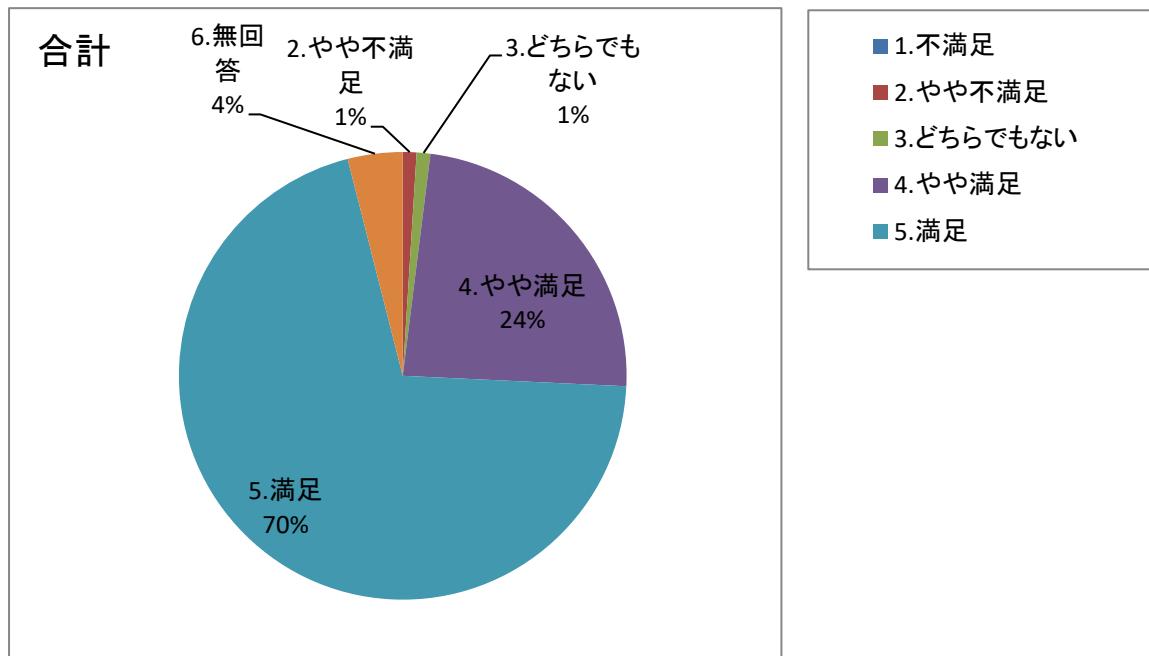
また、自然の生の音が消されたりしている。知識中心の構成になっているのでは…。

「満足」と答えた参加者が47%を占め、「やや満足」が43%と続いている。

合計すると、「満足」「やや満足」が全体の90%を占めている。

問5 2日目の船外機船での移動(往復)の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	0	0	0	0.0%
2.やや不満足	0	1	0	1	1.0%
3.どちらでもない	0	1	0	1	1.0%
4.やや満足	4	18	2	24	23.8%
5.満足	10	56	5	71	70.3%
6.無回答	0	4	0	4	4.0%
	14	80	7	101	100.0%



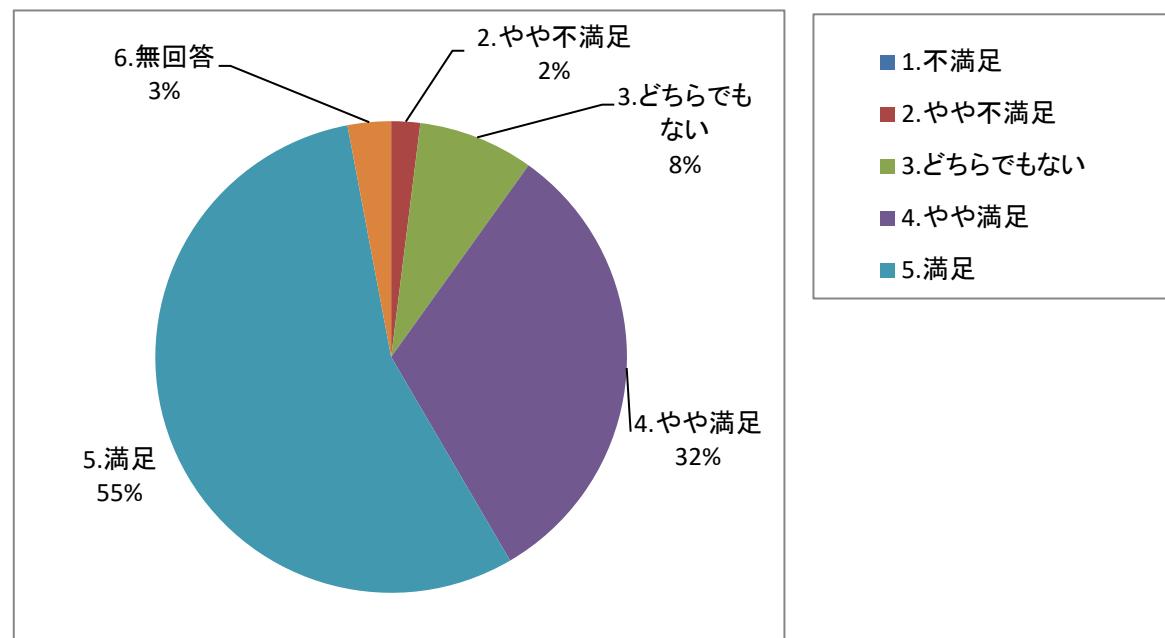
#### 【ご意見・感想】

永年の夢であったウトロ側と異なった顔をみせてくれた  
 途中の素晴らしい景観に感動した  
 船主さんのおもてなしの気持ちの熱さ  
 多用な見どころだけではなく水中の昆布の様子など普段見られないものが見られてよかったです。  
 間近で昆布漁の説明を聞く体験は珍しい。漁の体験もできたらなおいい。  
 快適な船旅でした。  
 実際の昆布漁がみれたのはよいです。  
 昆布漁を間近に見て、半島の大自然を感じられた。  
 ガスの中にもかかわらず快適であった。  
 霧の間に知床半島の厳しい姿が見られて自然の素晴らしさを知った。  
 前もって注意が徹底したので寒くもなくよかったです。  
 海霧がなければ。  
 霧の中の移動でしたが間近での昆布漁を見ることができまた海中の様子などを見ることができて良かった。  
 知床半島全体がよく見れた。  
 景色も良く楽しめた。  
 朝のうちは霧、ペキンの鼻を過ぎた頃からピーカンになり幸運でした。ところどころのガイドさんの説明も良かった。  
 事前に寒さや濡れることなどについて十分説明を受けたので辛くなかった。漁船での往復は楽しめた。  
 観光船で見るのと景色がまた違って見えました。より臨場感がある。  
 水しぶき対策を事前に説明すべき。  
 最高！参加者には事前の具体的なイメージングがあればもっと良い。  
 海鳥なども見ながら行くことができ、少し離れたところから地形を眺められてよかったです。船長の知識・運転ともに頼りになり満足です。  
 普段体験できない波にあたったため  
 安全運転ですばらしかったです。半島の斜里側からの見え方の違いに感動。  
 防寒着を貸していただき助かりました。  
 バックパックを入れるビニール袋(ビニール袋はゴミ用に準備するものかと思っていたので)のレンタル・販売もあるとよいと思います。  
 揺れは想像以上でしたが、景色も美しく楽しかったです。  
 奇岩の姿が印象的でした。野田さんの操船も素晴らしく、安心できました。

「満足」と答えた参加者は70%を占め、「やや満足」が24%と続いた。  
 合計すると、「満足」「やや満足」が全体の94%を占めている。

問6 2日目の知床岬赤岩地区での長谷川番屋見学の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	0	0	0	0.0%
2.やや不満足	0	2	0	2	2.0%
3.どちらでもない	0	8	0	8	7.9%
4.やや満足	8	23	1	32	31.7%
5.満足	6	44	6	56	55.4%
6.無回答	0	3	0	3	3.0%
	14	80	7	101	100.0%



#### 【ご意見・感想】

中の整理・補強・修繕が必要 など(6件)

廃屋を何とか保存してほしい、古くて朽ちかけた建物だからこそ価値がある、後世に残してほしい、残すべき遺産 など(5件)  
具体的な作業が視覚でわかるものが増えると良い、当時の再現 など(2件)

歩く石の道が歩きにくい(2件) 雨が降っていた。

永年の夢ができました。

かつての繁盛期における家族挙げての営みが想像できた

アイパッドで過去の歴史を教えていただけたことに感謝

浜ならしから帰るまでをイラストor写真で表した一連があるとわかりやすい。

上陸できない場所で直接体験できる機会は非常にありがたい。

かつての番屋生活が想像され興味深かった。

生活していた息使いを感じられた。廃墟となっている現実を知った。

昔をしのばせる番屋が現存されていて感激。いつまでも大切にしてほしい。

プランコがあった話を聞けて、当時の生活のイメージがわきやすかった。

ありし日の番屋の姿がしのべてよかったです。

勉強になりました。

見れない場所ですね。

古い番屋と昔からの成り立ち・歴史がわかった。

どういう視点で見ることになるか見えてこなかった。

通常の観光では体験できない事を体験できた。

漁師の方の話はとてもリアリティがありすばらしい。

実際に赤岩地区でコンブ漁をされていた方の話や写真をみることができた。

現在使用されていないのは昆布漁をやめたという事で少し残念に思った。

プレゼン川端さんの話も含めて昔の生活(家族共同での生活・私の過去も含めて)を改めて感じることができた。

大変な生活をしたところを実際に目にしたこと心うたれました。

無くなっていくものの寂しさを感じた。

現地の方のお話がきけて良かった。

もう少し多くの番屋が残っているのかなと思いましたが残念でした。でも現在でも住んで漁をしている方がいたのには感心しました。

歴史のある番屋が見れて良かった。当時の人たちがここで生活した様子もわかり良かった。

生活のあとと窓から見た変わらぬであろう景色。

極限の地で働いている方を見て感動した。

非常に丁寧な説明で良かった。

当時を知る方々の話を聞くことができ、たいていの日本の他の海岸のようにテトラポッドなどを置かず自然の海岸を人の手でならし守りつつ生計を立ててきた人々の営みの歴史は貴重だと思う。

今は自然か経済かの二項対立で論じられることが多いが、それではない視点も自然保護には必要なはず。

自然の豊かさのイメージだけが前面にある知床の別の顔・歴史が見られてよかったです。

浜を歩く過程で昔の浜との違いを写真と物語(中村さんたち)から知り、昔の生活の様子が感じられました。

実際のものを見られるのはとてもリアリティがあってよかったです。

当時のものを残しているのが素晴らしいです。ガイドの後藤さんが素晴らしかったですし、赤岩地区で少年少女時代を過ごされた川端さん・中村さんのお話を聞きでき、想像がかきたてられました。

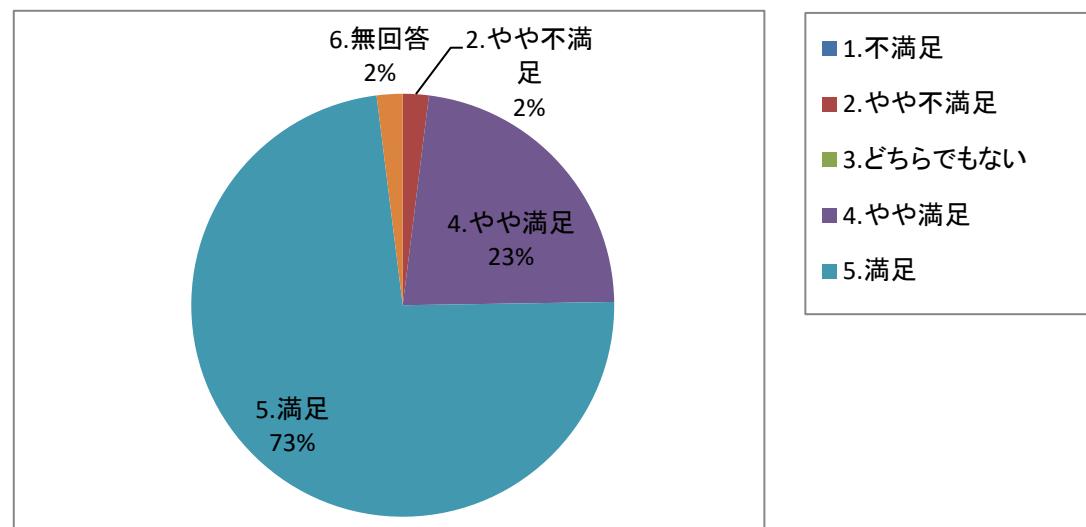
光にあふれて、海水の透明度、昆布の香り、入り江の穏やかさ、すべて夢のようでした。

「満足」と答えた参加者は55%を占め、「やや満足」が32%と続いた。

合計すると、「満足」「やや満足」が全体の87%を占めている。

問7 ツアー全体の満足度を5段階のあてはまる番号に1つ〇をつけてください。

	H26	H27	H28	合計	割合
1.不満足	0	0	0	0	0.0%
2.やや不満足	0	2	0	2	2.0%
3.どちらでもない	0	0	0	0	0.0%
4.やや満足	4	19	0	23	22.8%
5.満足	10	57	7	74	73.3%
6.無回答	0	2	0	2	2.0%
	14	80	7	101	100.0%



#### 【ご意見・感想】

友人を連れてこれなくて残念。少人数で充実したツアーで良かった

スタッフの熱意がとても良かった、景観・施設などの見学対象が良かった。ツアーで接した地域の人々の印象がとても良かった。説明が聞こえにくい時もあったので、難しいかもしれないがまんべんなく情報が伝達できればと思う。行けて良かった！

自然の配慮もしっかりしていて、貴重な体験になった。

料金設定は最終的に3万円にするならともかく、最初のモニター期間中は値下げした方がよいのでは。

内容の充実した目的意識をしっかりとったツアーだと思います。満足にいくものでした。

2日に分けなくても1日でも可能ではないでしょうか？または2パターンを用意してもいいかもです。

発見や驚きがあり、自然にはさほど興味がなかったが、知床を文化面から知ることが出来た。知床に興味を持てた。

船頭さんの対応が良かった。養殖昆布を引き上げて説明を良くしてくださったのが特に良かった。

小舟で合ったので臨場感があり、岩のすぐ近くをスピード感あふれ通り過ぎるなど初めての体験でとても楽しかった。

初めてのツアーという事で不慣れな所もあったと思うがそれは今後の課題としていただき、全体的に満足でした。

貴重な体験でした！ありがとうございます。感動しました。

昆布の事については理解が深まったように思います。わからない。番屋を見てへえという感想で終わりになってしまった。

番屋についてはあまり感動や感慨が深いわけではなかったので、その後家に帰ってどう次の段階に活かせばいいか。

同じツアーで天気の良い人悪い日に分かれてしまった。天気が悪く寒かった。3日間いるのだから天気の良い日に案内していただけなかったのか。

見るものすべて初めてのため、余計に満足最大です。

岬まで行けたから。熊もみられた。

値段設定の面からまた参加したいとは思いませんが。

野生のクマが見れて満足。

より一層知床の自然と人との暮らしが理解できた。

この土地の人々の暮らしに思いを感じることの一端となった。

満足していますが、まだ工夫できる要素があるかも知れません。

30,000円の参加費は少し高いと思ったが、参加して正解と感じた。

新しい知床についての知識が得られました。

早朝出発が苦手なので。

宿泊先が良くない。

とっても良かったです。ただガイドさんの説明が聞きづらかったのが残念です。

天候にも恵まれ期待通りであった。

皆様のあたたかい心遣い。

普段いけないところにまで行けて昆布漁の歴史も勉強できてよかったです。

知らなかつた羅臼の昆布漁や歴史がわかりすごく良かった。

ガイドさんの説明はとても詳しく地元の暮らしや地元の人を大事にしながら学んだことをわかりやすく教えてもらった。

行く先で地元の人の話や協力があり羅臼をあげて一大イベントに取り組んでいるのを感じた。

昆布取りをし知恵る人などが手を振り返してくれて羅臼の人々の人柄にも触れられた。

3年で終わるとの事。この感動を他の人にも経験してもらいたい。

見て聞いて勉強になった。

羅臼に観光で訪れる人々の意識を直接知る良い機会だった。

知床の自然と人の歴史の両方を知ることができた。

ガイドのバランスがとても良いです。客観的な説明(後藤さん)と生活者による話(川端さん・中村さん)の双方がそれぞれ異なる角度から昆布漁に見られる人と海の関係を照らし出してくれて、一元的ではない見方が可能になりました。とても充実しているガイドさんの的確な解説に加えて当時を知る方々のお話や雰囲気で時間をさかのぼるように感じられ共感できました。

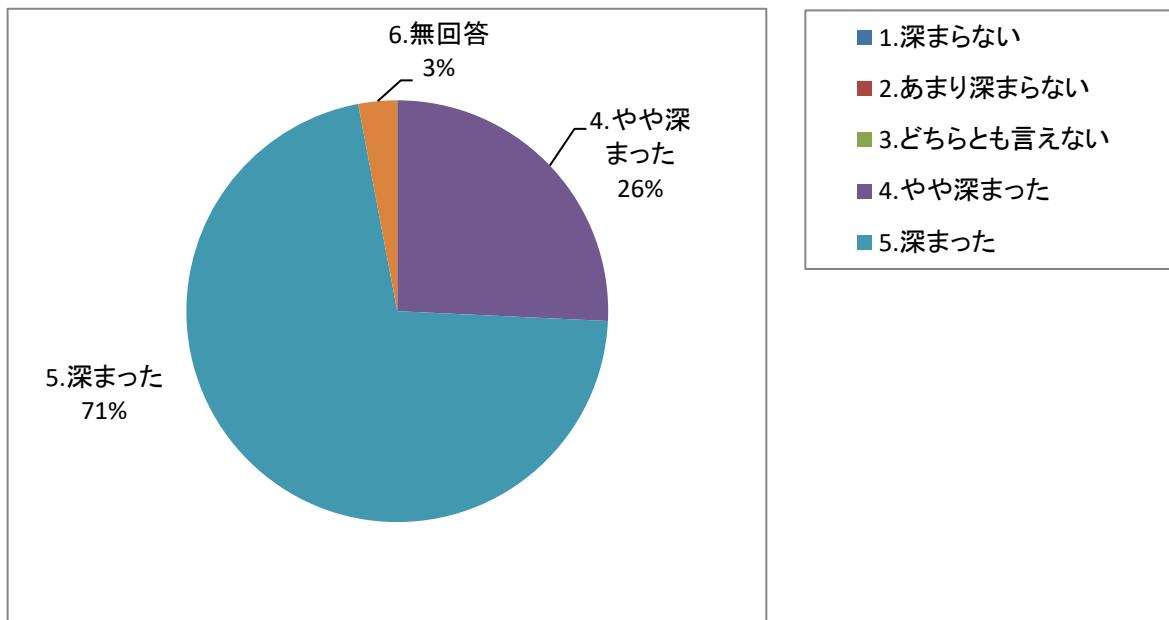
また、景観の素晴らしさと人の営みが融合した特別なツアーだと思います。

「満足」と答えた参加者は73%を占め、「やや満足」が23%と続いた。

合計すると、「満足」「やや満足」が全体の96%を占めている。

問8 ツアーに参加して、羅臼昆布への関心は深まりましたか？あてはまる番号1つに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.深まらない	0	0	0	0	0.0%
2.あまり深まらない	0	0	0	0	0.0%
3.どちらとも言えない	0	0	0	0	0.0%
4.やや深まった	5	21	0	26	25.7%
5.深まったく	9	56	7	72	71.3%
6.無回答	2	3	0	3	3.0%
	16	80	7	101	100.0%



【ご意見・感想】

息子が大阪に居て昆布を毎年送って居るが、今度は良く話してやりたい  
倉庫でのプロも話も良かったです。

昆布の違いが良くわかりました。

もう少し詳しく勉強してみたく思いました。

生産者さんたちの昆布へのこだわり・愛情がよくわかりました。北海道の他の生産地の昆布との違いも面白かったです。

「深まったく」が71%を占め、「やや深まったく」が26%で続いている。  
合計すると、「深まったく」「やや深まったく」が全体の97%を占めている。

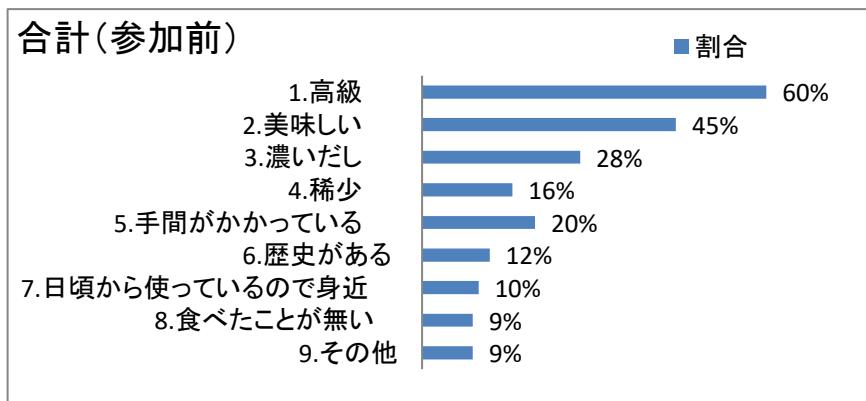
問9 ツアーに参加する前、羅臼昆布について、どのようなイメージを持っていましたか？  
あてはまる番号すべてに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.高級	10	48	3	61	60%
2.美味しい	8	35	2	45	45%
3.濃いだし	4	23	1	28	28%
4.稀少	1	13	2	16	16%
5.手間がかかっている	4	14	2	20	20%
6.歴史がある	2	10	0	12	12%
7.日頃から使っているので身近	2	8	0	10	10%
8.食べたことが無い	0	9	0	9	9%
9.その他	1	7	1	9	9%
10.無回答	0	4	0	4	4%
				101	

選択肢1～6の選択数の合計 182

#### 【その他】

他の昆布との差別化はなかった  
北海道の有名な昆布のイメージ  
あまりたべない  
ただ単に昆布というイメージ  
昆布については無関心  
特にイメージなし  
知りませんでした  
無記入



「高級」が最も多く、全体の60%が選択している。次いで「美味しい」が45%、「濃いだし」28%選択されている。

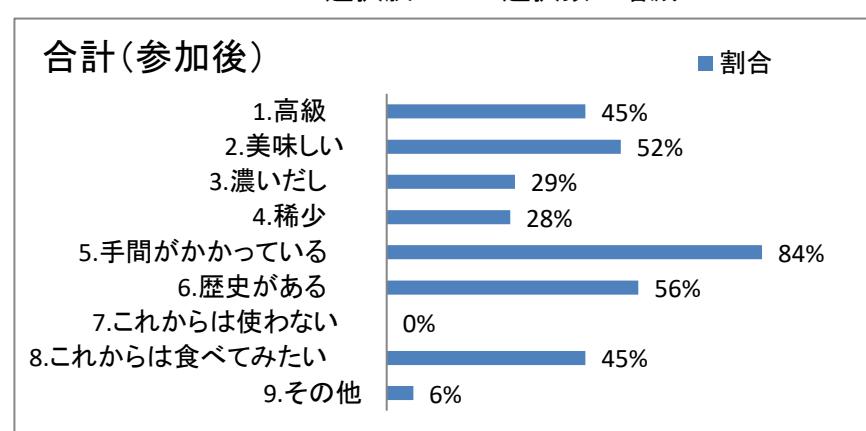
問10 ツアーに参加した後、羅臼昆布について、どのようなイメージ持っていますか？  
あてはまる番号すべてに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合	増減
1.高級	9	35	1	45	45%	-16%
2.美味しい	5	45	3	53	52%	8%
3.濃いだし	2	22	5	29	29%	1%
4.稀少	2	25	1	28	28%	12%
5.手間がかかっている	14	65	6	85	84%	64%
6.歴史がある	9	41	7	57	56%	45%
7.これからは使わない	0	0	0	0	0%	-
8.これからは食べてみたい	4	38	3	45	45%	-
9.その他	1	3	2	6	6%	-
10.無回答	0	2	0	2	-	-
				101	-	-

選択肢1～6の選択数の合計 297  
選択肢1～6の選択数の増減 115 163%

#### 【その他】

これからも食べてみたい(2)  
匠昆布のイメージ  
何に向いているか料理法を教えてもらえて参考になった。  
昆布漁を目の当たりにしたので、  
製品との距離が縮まりました。  
昆布を食べるたびに赤岩の漁の風景を  
思い出すと思います。



「手間がかかっている」が全体の84%が選択している。次いで、「歴史がある」が56%、「美味しい」が52%が選択している。

問9・10の共通する選択肢(1～6)の比較により、ツアー参加前後で、羅臼昆布への認識に変化があったことが分かった。  
選択数合計が、182点から297点に增加了。

参加後に選択数が増加した項目…

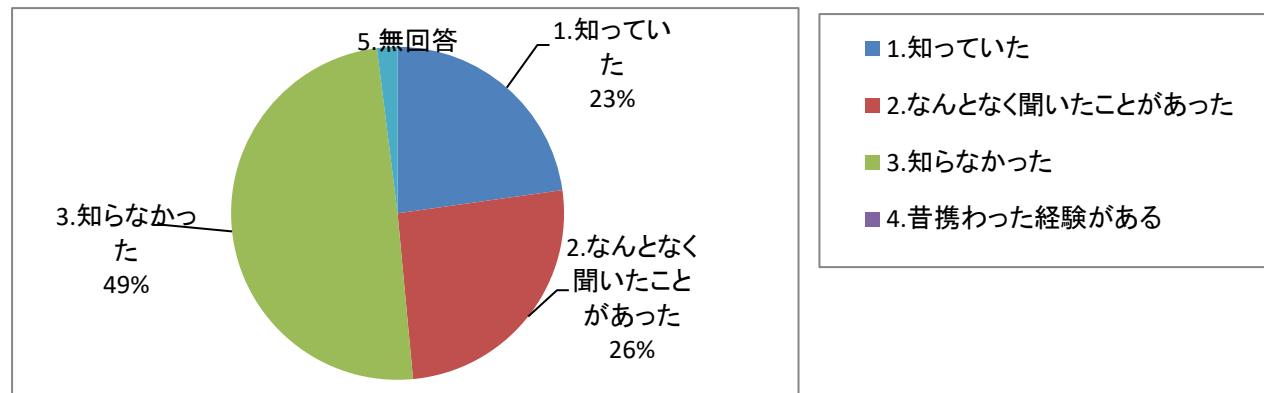
「歴史がある」12人から57人に増加(4.75倍)「手間がかかっている」20人から80人に増加(4.25倍)

参加後に選択数が減少した項目…「高級」61人から45人に減少(0.74倍)

羅臼昆布製造にかけられる手間が認識されたことで価格へのイメージが変化したと考えられる。

問11 知床岬先端部地区で昔から羅臼昆布漁が営まれていたことを知っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	
1.知っていた	3	19	1	23	22.8%
2.なんとなく聞いたことがあった	4	20	2	26	25.7%
3.知らなかった	7	39	4	50	49.5%
4.昔携わった経験がある	0	0	0	0	0.0%
5.無回答	0	2	0	2	2.0%
	14	80	7	101	100.0%



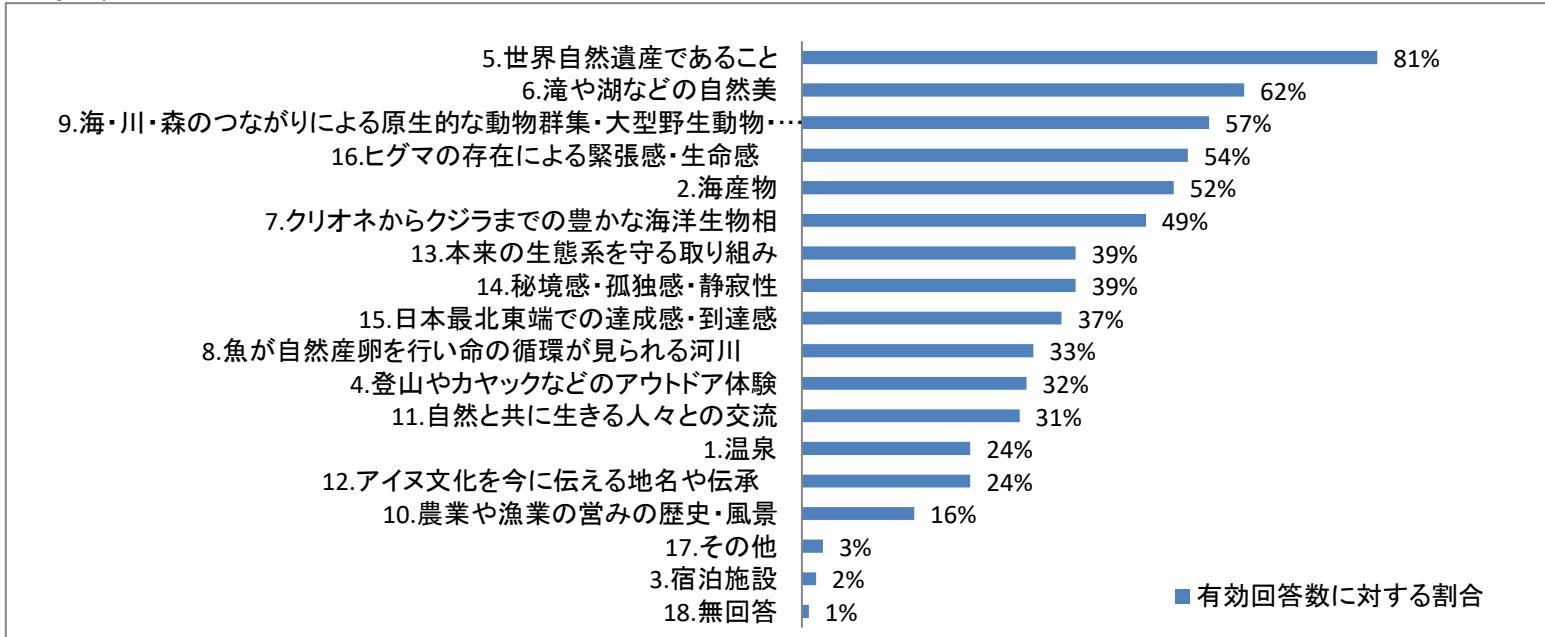
「知らなかった」と答えた参加者は49%を占め、「なんとなく聞いたことがあった」が26%、「知っていた」が23%と続いた。参加者の半数がこの事業によって、知床岬先端部地区で昔から羅臼昆布漁が営まれていたことを認識したと考えられる。

問12 ツアーに参加する前、あなたが「知床の価値」だと思っていたことについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.温泉	2	20	2	24	24%
2.海産物	7	41	5	53	52%
3.宿泊施設	1	1	0	2	2%
4.登山やカヤックなどのアウトドア体験	8	18	6	32	32%
5.世界自然遺産であること	12	64	6	82	81%
6.滝や湖などの自然美	9	48	6	63	62%
7.クリオネからクジラまでの豊かな海洋生物相	10	35	4	49	49%
8.魚が自然産卵を行い命の循環が見られる河川	7	24	2	33	33%
9.海・川・森のつながりによる原生的な動物群集・大型野生動物・希少生物	9	44	5	58	57%
10.農業や漁業の営みの歴史・風景	1	12	3	16	16%
11.自然と共に生きる人々との交流	2	27	2	31	31%
12.アイヌ文化を今に伝える地名や伝承	1	20	3	24	24%
13.本来の生態系を守る取り組み	4	33	2	39	39%
14.秘境感・孤独感・静寂性	11	27	1	39	39%
15.日本最北東端での達成感・到達感	5	31	1	37	37%
16.ヒグマの存在による緊張感・生命感	8	43	4	55	54%
17.その他	1	2	0	3	3%
18.無回答	0	1	0	1	1%
				101	

選択肢1～16選択数の合計 637

17その他 3



「世界自然遺産であること」が最も多く、回答者数の81%が選択している。

次いで、「自然美」62%、「海川森のつながり」57%「ヒグマ」54%、「海産物」52%と選択している。

全体の50%以上が選択した選択肢が5問あった。

問13 ツアーに参加した後、あなたが「知床の価値」だと思うことについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合	増減	増減数
1.温泉	2	21	2	25	25%	1%	1
2.海産物	9	44	7	60	59%	7%	7
3.宿泊施設	1	5	1	7	7%	5%	5
4.登山やカヤックなどのアウトドア体験	9	21	5	35	35%	3%	3
5.世界自然遺産であること	11	55	6	72	71%	-10%	-10
6.滝や湖などの自然美	10	55	6	71	70%	8%	8
7.クリオネからクジラまでの豊かな海洋生物相	9	41	5	55	54%	6%	6
8.魚が自然産卵を行い命の循環が見られる河川	8	40	5	53	52%	20%	20
9.海・川・森のつながりによる原生的な動物群集・大型野生動物・希少生物	11	61	7	79	78%	21%	21
10.農業や漁業の営みの歴史・風景	10	38	7	55	54%	39%	39
11.自然と共に生きる人々との交流	12	50	5	67	66%	36%	36
12.アイヌ文化を今に伝える地名や伝承	0	18	3	21	21%	-3%	-3
13.本来の生態系を守る取り組み	8	55	4	67	66%	28%	28
14.秘境感・孤独感・静寂性	9	35	2	46	46%	7%	7
15.日本最北東端での達成感・到達感	5	38	1	44	44%	7%	7
16.ヒグマの存在による緊張感・生命感	9	49	5	63	62%	8%	8
17.その他	1	1	2	4	4%	1%	1
18.無回答	0	1	0	1	1%	0%	0
				101			

選択肢1～16選択数の合計

820

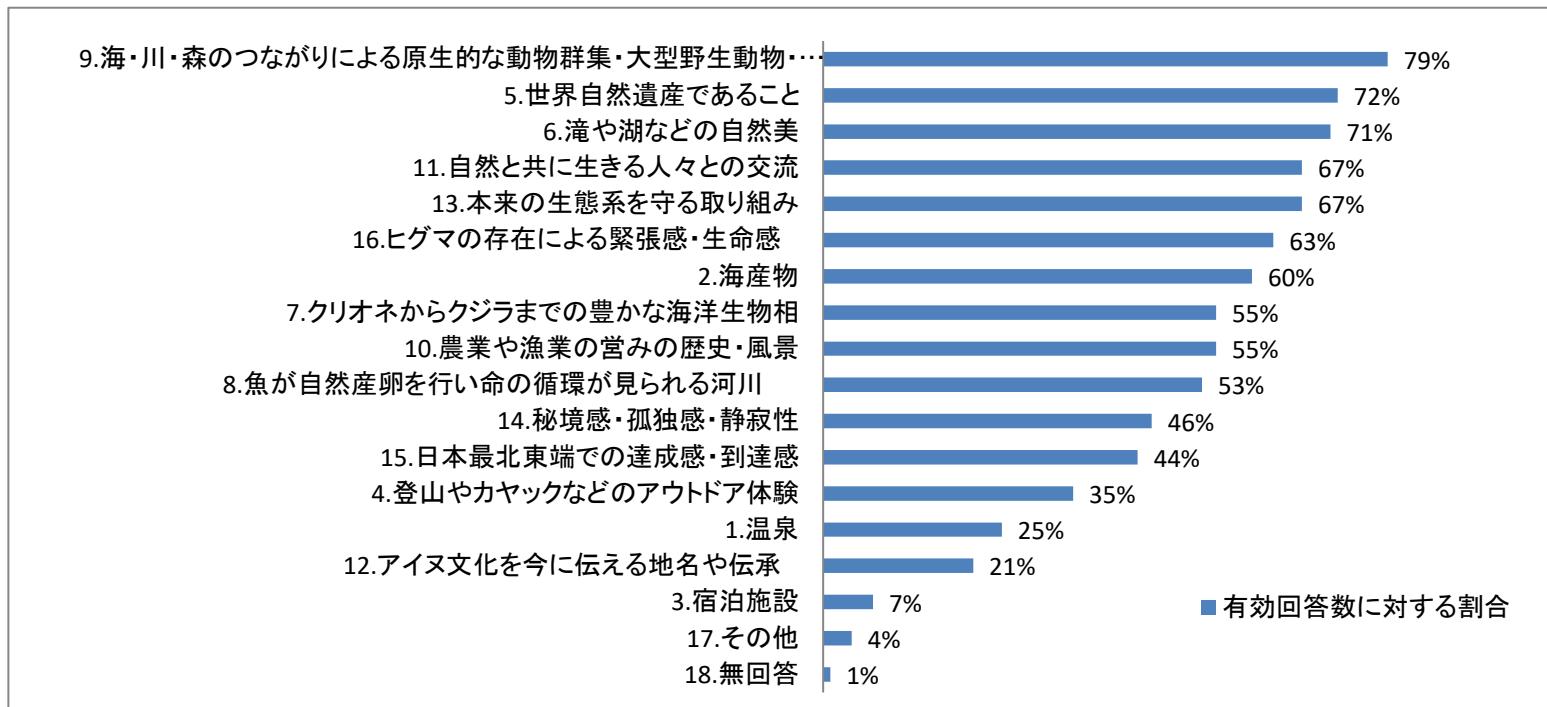
選択肢1～16選択数の増減

183

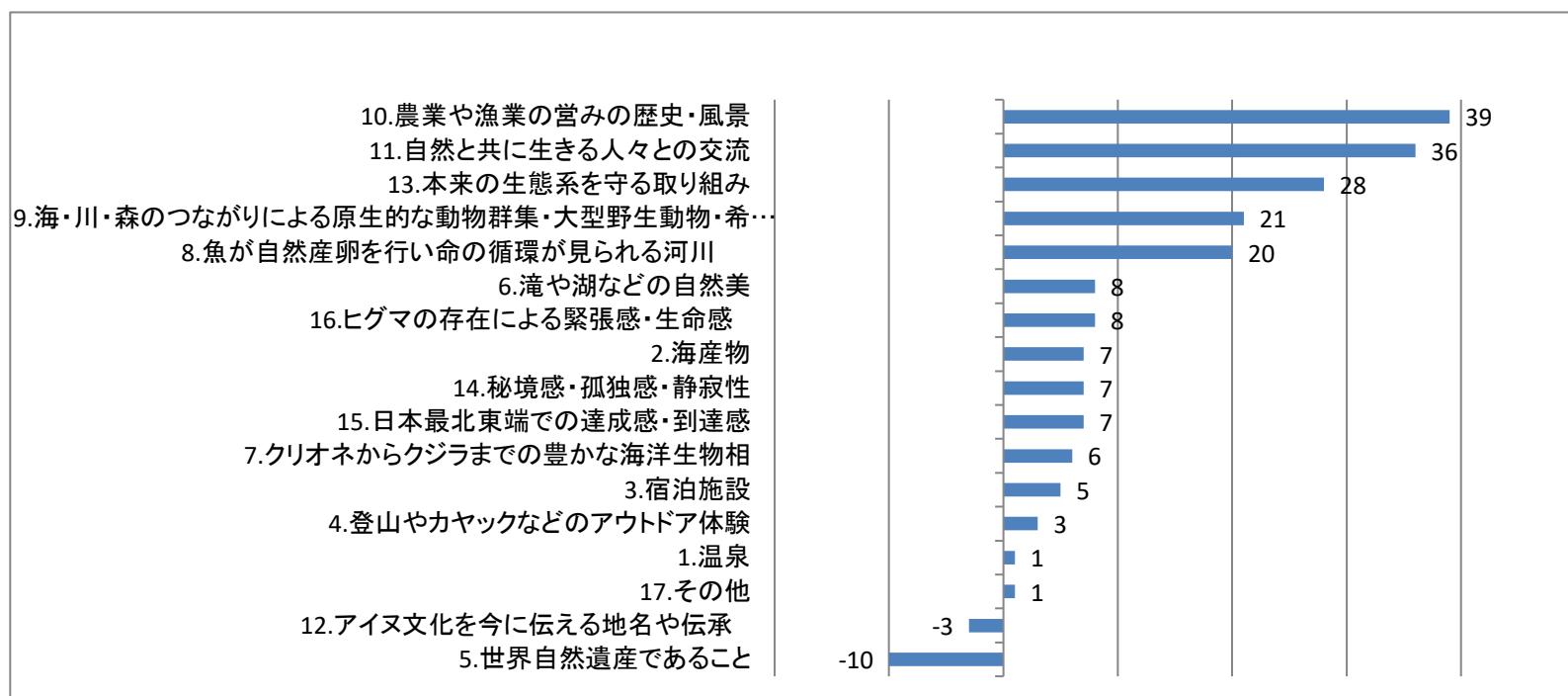
129%

【その他】

知床半島への出入りを一般にも開放していること。ビジターセンターなどで教育さえ一般の人々に伝われば欧米に劣らない「公園」になると思います。これらの価値を伝える人々、また生活を営む人々の姿。



「海川山のつながり」が最も多く、回答者の79%が選択している。  
次いで、「世界自然遺産であること」「自然美」を70%以上が選択している。  
全体の50%以上が選択した選択肢が10問あった。



問12・13の比較により、ツアー参加前後で、知床の価値の認識に変化があった。

選択数合計が637点から820点に183点(29%)増加したこと、「知床の価値」としての認識が深まったことが分かった。

全体の50%以上が選択した選択肢が5問から10間に増加し、「知床の価値」としての認識が多様化したことが分かった。

選択数が増加した選択肢は、「農業や漁業の営みの歴史・風景」16人から55人に増加(3.43倍)、

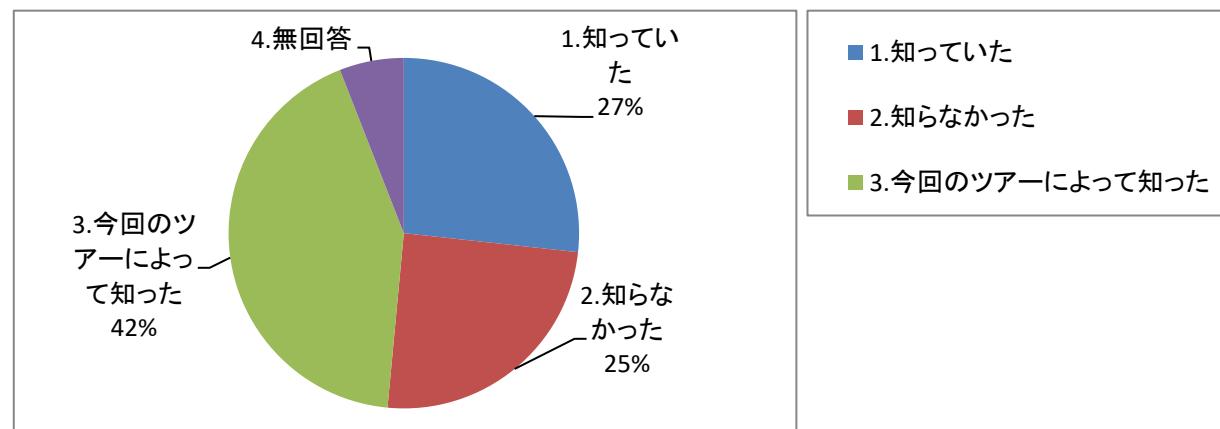
「自然と共に生きる人々との交流」31人から67人に増加(2.16倍)、「本来の生態系を守る取り組み」39人から67人に増加(1.71倍)

選択数が減少した選択肢は、「世界自然遺産であること」82人から72人に減少(0.878倍)、

「アイヌ文化を今に伝える地名や伝承」24人から21人に減少(0.875倍)

問14 知床半島先端部地区(赤岩地区を含む)は、一般観光やレクレーション目的の動力船での上陸が認められていない  
（「知床岬地区利用規制指導に関する申し合わせ」）事を知っていましたか？あてはまる番号1つに○をつけてください

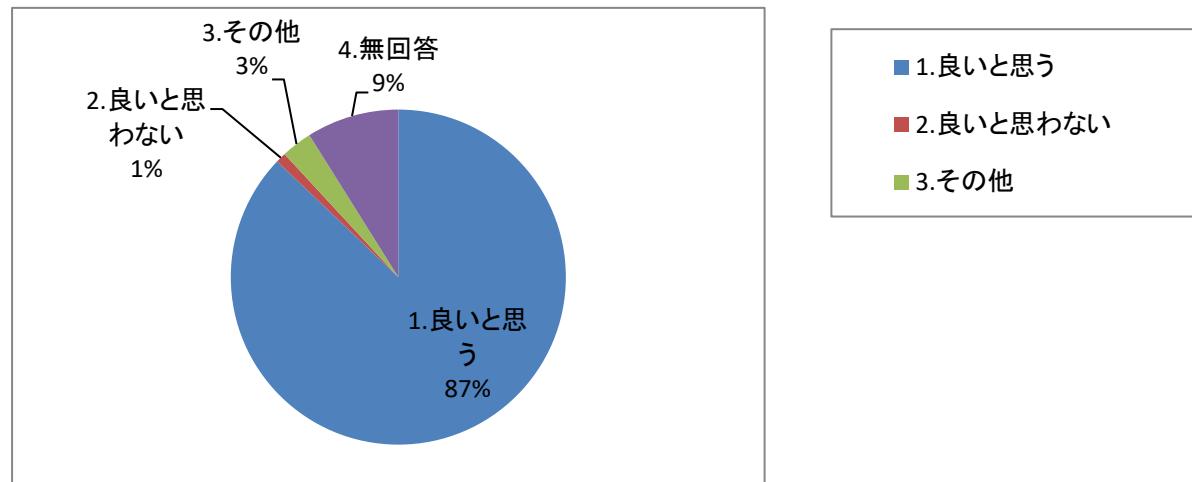
	H26	H27	H28	合計	割合
1.知っていた	9	16	2	27	26.7%
2.知らなかった	1	23	1	25	24.8%
3.今回のツアーによって知った	4	35	4	43	42.6%
4.無回答	0	6	0	6	5.9%
	14	80	7	101	100.0%



「今回のツアーによって知った」が42%、「知らなかった」が25%を占め、「知っていた」が27%だった。

問15 今回のツアーを羅臼昆布漁の歴史・文化を伝えるために実施することについて、どのようにお考えになりますか？  
あてはまる番号1つに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.良いと思う	14	68	6	88	87.1%
2.良いと思わない	0	1	0	1	1.0%
3.その他	0	2	1	3	3.0%
4.無回答	0	9	0	9	8.9%
	14	80	7	101	100.0%

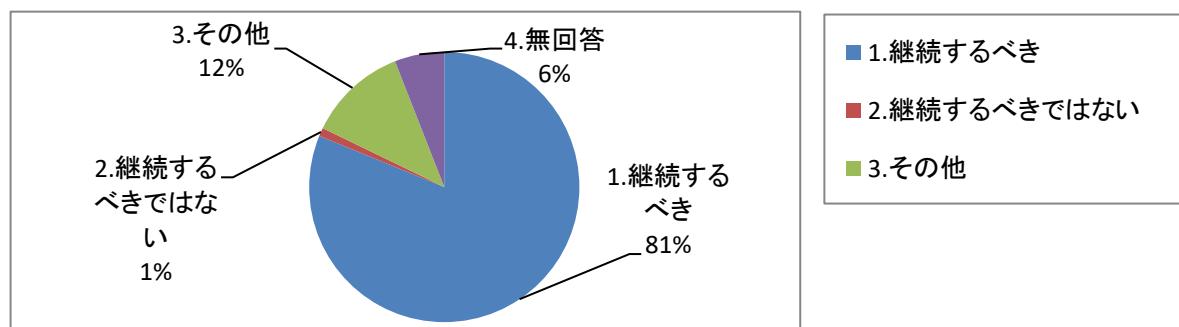


【その他】  
生活の乱れにならないように  
複雑な気持ち  
羅臼昆布漁の歴史・文化を伝えるために実施するのは

参加者の87%が「良いと思う」と回答した。

問16 今回のツアーを今後このツアーを継続することについて、どのようにお考えになりますか？  
あてはまる番号1つに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.継続するべき	14	62	6	82	81.2%
2.継続するべきではない	0	1	0	1	1.0%
3.その他	0	11	1	12	11.9%
4.無回答	0	6	0	6	5.9%
	14	80	7	101	100.0%



#### 【その他】

継続できるとよいと思う

継続するべき。人数の制限をするべき。

期間を決めて実施してほしい。長期間だと観光化してしまうかも。

自然と生活を乱さないように

人が入ると自然は否応なく壊れるので判断難しいが「上陸不要」でのツアーは良いかも。

規制・上陸制限人数を決めて継続。

個人的には維持してほしいが羅臼と住民の方と自然について良い事なのかが判断できない。それがクリアできれば続けてほしい。条件付きで継続。自然に影響を及ぼさないように。

どちらでも可。

継続してほしいのですが自然生態系を破壊しない方法にしてほしい。

どちらとも言えない。

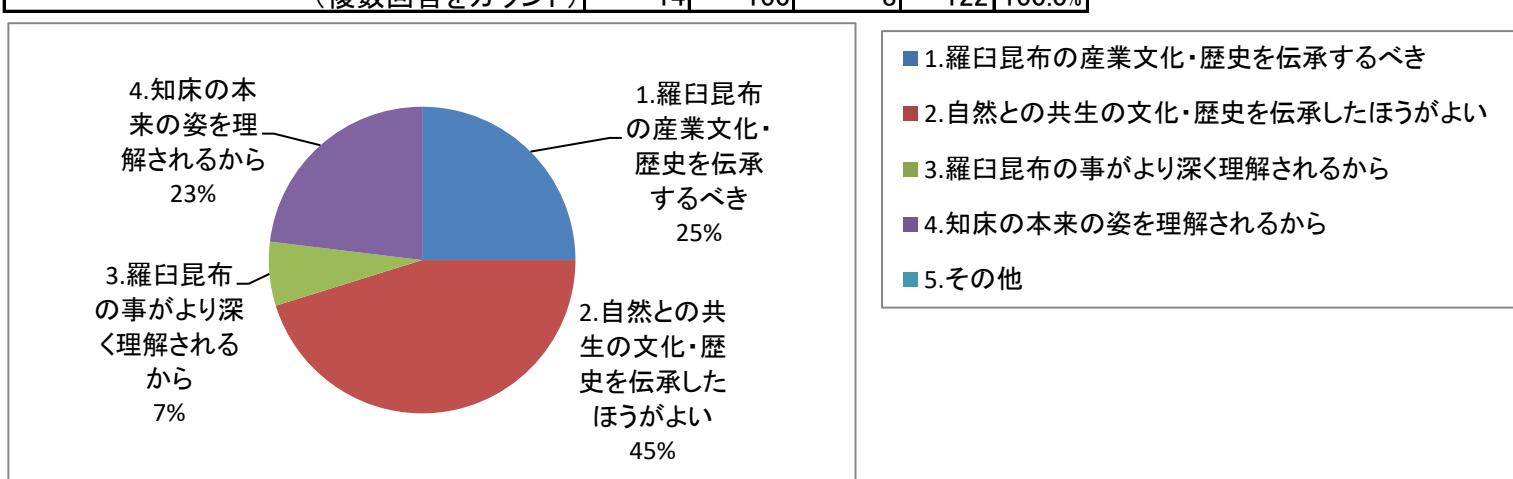
ツアーの内容及び昆布漁の歴史・文化的背景を小冊子などで十分伝える作業を併せて行ったうえで継続すべきだ。

参加者の81%が「継続するべき」と回答した。

「その他」と回答した12%の多くが“人数”“期間”“自然に影響を与えない”などの制限をした中での継続と回答をしている。

問17 問16で継続するべき と答えた方は、その理由としてあてはまる番号1つに○をつけてください

	H26	H27	H28	合計	割合
1.羅臼昆布の産業文化・歴史を伝承するべき	5	18	3	26	21.3%
2.自然との共生の文化・歴史を伝承したほうがよい	6	37	4	47	38.5%
3.羅臼昆布の事がより深く理解されるから	0	7	0	7	5.7%
4.知床の本来の姿を理解されるから	2	22	0	24	19.7%
5.その他	0	0	0	0	0.0%
6.無回答	1	16	1	18	14.8%
(複数回答をカウント)	14	100	8	122	100.0%



「自然との共生の文化・歴史を伝承したほうがよい」が最も多く、回答者の45%を占めた。

次いで、「羅臼昆布の産業文化・歴史を伝承するべき」25%「知床本来の姿を理解される」23%、となった。

問18 問16で継続するべきではない と答えた方は、その理由としてあてはまる番号1つに○をつけてください

	合計
1.あえて先端部に行かなくても良い	0
2.先端部の秘境のイメージが崩れるから	1
3.上陸によって自然に影響を及ぼすから	0
4.その他( )	0
5.無回答	0
	1

## 問19 このツアーの良かった点を教えてください

H26

1. 永年の夢であったので満足。昭和26年から知床に20回以上も登って居て、赤岩に上陸できた事、昆布の知識が得られた。
2. これまで知らずにあまり気にしてこなかった昆布の事について良く分かった。  
昆布は魚などと違つて採つて終わるのではなく、その後に手間をかけることでおいしくなっている。  
赤岩番屋には今も生活感が残つていて、個々で家族が生活し、漁をしているのが伝わった。  
写真や分だけではわからないので実際に上陸できたのはとても良かった。
3. スタッフの熱意、対象となった景観・施設など
4. 地元の方々の地域の自然・歴史とのかかわりを知つてもらおうという熱意、ガイドのレベルの高さ、漁師さんたちのホスピタリティ
5. 昆布について生態から出荷までを学習できた。埋もれがちな歴史を目の当たりにできた。
6. 人が営むすぐ目の前でヒグマを見ることができた。その近さを実感できた。
7. 立入り制限された場所に観光客が入れること。その上で人と自然の共生について学べること。
8. 昆布番屋を知ることができた点
9. 昆布漁関係者のお話を聞けたこと。
10. 昆布漁に携る人に直接話をきけたこと。遺産(番屋)をみれたこと。手間がかかっていることを知れたこと。
11. 海の天気に恵まれた。赤岩地区は単独ではいけないのでツアーは助かる。
12. 昆漁業者による直接の説明が聞けたこと
13. 知床を文化面から知れたこと。本当の知床を見られた気がした。また赤岩の番屋にいた人たちの温かさを感じた。
14. 森と海との繋りを感じた。

H27

1. 小舟の現地見学。周囲の自然キタキツネヒグマなどの身近な環境
2. 自然の中で人間は活かしてもらっている海や動物との共生。漁師さん全てが私たちに大変やさしかった。
3. 羅臼町の方全員が町の発展に尽くしたいという態度や姿勢を強く感じた。皆様の郷土愛は素晴らしい。
4. 秘境、自然
5. 羅臼のことをよく勉強した美女の方々が企画しているから
6. 知床岬に上陸という珍しいことができる。景色に感動。ハコ(めがね)で昆布を実際に見れたこと。
7. 日目の勉強が役に立つこと。船での移動も秘境へ行くという感じがある。
8. 知床の自然の一部を体感できたことがとても良かったです。
9. 自然との共生の厳しさをより一層感じた
10. 知床の今まで見えていなかった部分を見ることができた(昆布、歴史、形状等)興味を持って話を聞くことができた。
11. 自然の厳しさを実感できた
12. 行程すべてが良い。特に親切な説明。着物・履物の手配。
13. 知床の自然を大変よく感じることができました。
14. 指導者の優しい説明が心地よい。皆さんとても感じの良い方々。
15. 先端部まで行けた事。自然の厳しさを知ったこと。
16. 全てが知床に関するから
17. 知床での人間の暇を丁寧に解説していた。知床の自然的価値をわかりやすくガイドしていた。
18. 手作りのツアーがいいですね。漁師の方から直接話がきけたり、体験談は貴重。手つかずの自然にふれること。
19. 昆布の出来るまでの作業が理解できました。これからはちょっと昆布の見方を変えて味わってみたい。
20. ヒグマもみられ、知床岬まで見られてよかったです。
21. 北方領土の近くに生活する人々の豊かさに触れた事
22. 直接地元で現在漁業や昆布漁に携わっている方々のお話を直接聞くことができた事。
23. 昔使われていた番屋やその周辺の地を訪れ少しでも当時を想像することができた事
24. 山と川と海が深く結びついていることをもっと多くの人々や子供たちに教育していく必要があると痛感しました。
25. 現存する昆布番屋が見られたこと。川端さんのお話が伺えたこと。
26. ガイドさんが丁寧でわかり良いこと。昆布水(味)の体験もできたこと。
27. 羅臼昆布の良い点を知ることができた。漁師たちの苦労を知ることができた。
28. 漁は自然との闘いであると共に、共存しながら営んでいることを学んだ。
29. 自然を守ることの大切さとむつかしさを知ることができた。
30. 守る人を育てることが(ガイド含む)(大切と)わかった。
31. 観光地を見るだけでなく、その中で生活している人々の一部を知ることができた。
32. 昆布の出来上がるまでの工程、自然とのかかわり
33. 漁師さんたちの協力体制が素晴らしい
34. ツアーにかかわるガイドの方はもちろん、観光協会の方、かつて赤岩地区で生活された方のリアルな話を聞くことができた。
35. ヨーロッパで注目されている羅臼昆布のおいしさを実感することができた。
36. ツアー参加者がトイレ整備や上陸後に石の上を歩くことに苦情を言っていた方もいたが、整備せず現在のままでいいと思います。
37. 知床半島の羅臼側を会場より見られた。昆布漁を見ることができ熊を見ることができた。
38. 自然の良さを満喫したのと何を市場に出すのも簡単に作れるわけではないことが理解できた。
39. 一般の人が入りにくいところを訪ねられたこと
40. 自然とのかかわりを今後も守って大切に育てていくべきだと思う
41. 世界遺産登録により一層地域の人たち(昆布漁を通じて)の自然への理解が深まり、
42. 私たちともども海・森・陸の循環が改めて大切で守っていかなければならないことをより実感しました。
43. 知床岬に上陸できるツアーでしたので参加しました。大変良かったと思います。自然を壊さない程度に制限しながらしたらよいと思う。
44. 全体的に想像をはるかに超えていた。感激と達成感は素晴らしい。特に名ガイドさんの説明がとてもわかりやすかった
45. 羅臼昆布のあの手間のかかり用には感心しました。今後の見る・味わう価値が相当変わりました。
46. 自然の大きさ、深さ。不便が良い。動物を見られる。ツアースタッフの熱意。昆布漁業の人々の姿。
47. 羅臼昆布の産業文化と歴史を大事に守るべきことを伝承する。
48. 先端部の秘境には行ってみたいが自然のままでの映像に残しておくべきである。
49. 添乗員、ガイド、現地の人たちの説明が全てよかったです。良く知つていて何を質問しても丁寧に答えてくれた。
50. 昆布を採つてから出荷するまでの工程が今まで全く知らなかった。これほど大変な作業があるとは知りませんでした。
51. 羅臼の昆布漁の歴史が学べた。
52. 知床の自然・ヒグマとの共存を地元の人や自然環境を守りたい人たちが努力されていることがわかった。
53. 色んなことをわかりやすく詳しく教えてくれたから。
54. 想像していた以上に知床の大きな自然を感じられた他に、昆布について深く知ることができた。
55. 知識としてはガイドさんが詳しく話してくれて、行く先々で地元の方たちの話を聞け、それには羅臼の海を守つていこうという熱意が感じられた。

56. このツアーの為に沢山の人が協力してくれ、手を振って迎えてくれた人々に感謝です。
57. とても暖かい羅臼をじかに感じることができました。
58. 羅臼昆布の歴史を知り、赤岩地区知床半島の先端まで行き自然を満喫できしたこと。
59. 多くの人々に知ってもらいたいと思いました。
60. ネイチャーガイドさんも漁師さん、川端さんから直にお話を聞いてとても感謝です。ツアー全てが満足です。
61. 普通ではできない体験ができたことです
62. 先端部に行けて上陸できた事
63. 2日間に分けて羅臼昆布の事を理解できた事
64. 歴史が学べる。昆布漁の現在を学べる。知床の先端部近くに上陸できる。
65. 自然がとても良かった。日頃のあくせく感が忘れられた。
66. 品質を維持するためにかなり手間がかかり、それを誇りにしていることが理解された
67. 少人数のツアーで良いと思う。
68. ガイドの後藤さんが羅臼のことをしっかり勉強している。頑張り屋さん。
69. 秘境の中でも人が自然の中でも生きてきた事を知ることができた点。
70. なかなか体験できない事を学べた
71. 漁師の方の船に乗り現地で仕事に従事している方々の話を聞き、赤岩地区へ行けた事。
72. 企画とガイドが良い
73. 地域の方々の熱意を感じられました
74. 自然に触れた体験を想像できる
75. 知床半島の岬周遊
76. 大自然を実際に見聞きできた事、良かった。
77. 表面的な「観光」ではなく、その土地で暮らす人々の人生や生活してゆく人たちの様子などを伝えることのできる本来の観光であると思う。

H28

1. 自然の海や海岸を生かしながら、昆布産業を営んでいたという事実を知ることができた。
2. 美しい風景で場所を売り込むツアーとは違い、人が生きていくうえで自然とどう付き合うかを考えるきっかけになったこと。
3. 小型船が初めてで楽しかった。漁師さんたちの人柄も◎。歩いてはなかなか行けない(熊とか怖いし、脚力に自信なし)先端を見ることができたこと。
4. 義理昆布の文化・歴史を知ることができ、人々の想いを聞き、肌で感じることができる。
5. 教育的にも学べるものが多く、地元の人でも知らないことを学ぶことができる。
6. 先代や今の方々が続けてきた文化・歴史を向こう先何年かで終わらせないために、現状を知ることが大切だから。
7. ガイドさんの丁寧な解説はもちろん、地元の方の声をきけたところ。
8. 雄大な自然は他地域もあるが、厳しい環境でも自然と共生したくましく生きている人々の輝きにふれられた。大和海のつながりの大切さを、より深く理解できた。
9. 複数のガイド…客観的な説明、生活者の視点(昆布漁従事者)など、複数の角度から海と人の関係が語られたことで、知床の生態学的・文化的意味を複合的に考えることができる。
10. 異世代のガイド…若い後藤さん、より年上の漁師さんなど、異世代のコミュニケーションが大変よくとれており、外部者としてそれは魅力でした。
11. 土地の知のかたちが世代から世代へ伝えられているという内部のすがたを見る思いでした。
12. ツアーと地元住民の距離の短さ…漁師の話が聞けたり、海でいさつをかわしたり、ということがごく普通にできるツアーはなかなかないです。
13. 知床で暮らす漁師の方に生の話を聞いて良かったです。
14. 人の営みと自然の両方を伝えている所。赤岩という特別な場所に実際にに行けること。また、そこでの暮らしを知る方々と直接触れ合い、お話を聞けること。
15. まだ考えているところです。

## 問20 このツアーの悪かった点・改善点を教えてください

H26

1. 特になかった、このくらいの少人数制がちょうどよいと思いました。
2. 参加者が少なくてスタッフが気の毒だった
3. 企画段階で多くの議論があったと聞いています。興味ある方が参加しやすい条件作り
4. 学習意欲のある人・ない人で持ち帰るものが違ってきそう・広く深く伝える手段について検討してみては。
5. 値段。漁体験ができない。
6. スケジュールありきという感触があった
7. 見学施設への移動方法。体験料金。2日目の開始時間(ホテルによっては朝食が間に合わない)
8. 値段が高い。2万円ぐらいが良い。安ければ安いほど良い。
9. チャーターボートの問題があると思うが、会費が少し高額では15,000円ならかなり良いと思う。
10. 料金
11. 乗船中は音がうるさくてせっかくのアナウンスが聞きづらかった。
12. スケジュールを申し込み時点でHP等にだしてはどうか。

### 内容に関する事

1. あまり大きなインパクト・みどころが無かった点
2. 間歇泉も見られるようにした方が良い。(私は見た)
3. 時間が少し不足
4. 2艘目の船で行ったが説明が良く聞こえなかった(2)
5. 昆布だけでなく他の漁なども知りたい
6. (自然にマッチするように)番屋をもう少しきれいにすること。
7. ガイドの女性があまりにもマニュアルにしばられている
8. 知床岬に上陸してみたかった
9. 灯台を見たかった
10. 出来る限り少人数で実施する。
11. 全てよかったです(2)
12. 特に思いつかない(4)

### 天候に関する事

13. 天候に左右されてしまうところ。仕方ないですが。
14. 天候が悪かった場合は濡れたままその後も過ごすことになるのでなるべく早くホテルに戻りたかった。
15. 天気に左右されるので考えてほしい。
16. 雨の対策はどうにもできないものか

### トイレに関する事

17. 赤岩地区のトイレが必要
18. 今後赤岩地区にもトイレの設置
19. 赤岩地区にトイレ(簡易)があったら
20. トイレ
21. トイレの事を少し考えて下さい
22. 長い時間トイレがないこと
23. 赤岩地区のトイレは設置して持ち帰りにしたほうが良いと思う

### 旅行会社の事前準備伝達・当事業以外に関する事

24. 宿の食事は良かったけれど運ばれるのが前後バラバラ。催促してビール・お茶など何度も頼んだ。
25. 朝食弁当がバスの中で食べられるように(移動中に)して欲しかった。
26. 宿泊施設と昼食とのコンビネーション(昼と夜・同じものが出てきた)
27. ホテルの食事が悪かった
28. 準備してくる物の説明が正しく旅行会社から伝えられていなかったこと。

29. 要準備事項のアナウンスがもう少し早ければなおよかったです。
30. 服装に関して事前に教えてほしかった
31. ツアー旅行会社からの身支度について事前に詳細の連絡が欲しかった。
32. 服や持ち物を前もってお知らせしてほしかったです
33. 全体的に良かったですが、旅行前に足もとと準備とか手袋とか雨具は連絡があったが、漁船に乗る旨強く説明要
34. 旅行会社に対してになりますが、事前にもう少し情報が欲しかったと思います。
35. 身支度関係が徹底していない
36. 旅行会社の事前情報伝達がよくなかったようだ。参加者に対する事前の啓発などをもっと十分に行う必要がある。
37. 事前説明が不十分。小型船で海水の水しぶき対策について
38. 服装はツアーカーで(今後)事前にお伝えできます。(添乗員)
39. 旅行会社と羅臼町の観光協会とのコミュニケーションを図り参加者を安全・安心な状態で招くよう、旅行会社に強く望みたい(現地優先として実行)

#### その他

40. ツアーを定着させられるなら、船の問題と赤岩地区の見学路、自由に歩き回るより自然保護も含めて木道などでコースを付けたらどうかと思う
41. 悪かったことではありませんが、料金が少し…高めの設定か?
42. インターネットや現地に来た人しか知らないことが多いので羅臼町がもっと力を入れてくれなければ発展しない。
43. リンクルさんはしっかり教えようとしているが町が働くなければ一生懸命にやっているのが無駄になる。町の方に頑張ってほしい。

#### H28

1. 羅臼ビジターセンターでもう少し時間をとって、漁師さんたちが羅臼の生き物についてどう思っているか、伝承されているお話しはあるのか、などについて聞いてみたかったです。昆布は1例なので。
2. 特にないが、嵐など天候によって左右され、赤岩まで行ける行けないでは満足度が異なる(ガイドさんも川端さんなど)
3. 世界の川端さん、中村さんのお二人の簡単なプロフィール(orインタビュー)が読みたいな…と思いました。(今日お渡しいただいた紙類+赤岩地区の写真がまとまった冊子)
4. 船に乗る装備について、事前にもっと詳しい説明があるとよいと思います。「参加者の声」などで、いかに冷え込むか、水をかぶるかetc.ということを具体的に伝える経路があるとよいですね。
5. 悪かった所はない。
6. これもこれから考えたいと思います。

問21 この「知床岬赤岩地区羅臼昆布ツアー」について率直な感想をお聞かせください

H26

1. 少人数で良かった
2. 参加して良かった
3. 羅臼昆布と地域の歴史を伝承していくのに大切な事。参加者(一般)が合理的と考える価格の設定。ガイドさんの優秀さ。
4. 昆布に特化した内容でテーマがしほられて学びやすいと思う。赤岩に上陸できない場合の代替が気になる。色々と感動で来た2日間でした。
5. 想像以上に満足できた。オリジナルツアーの需要が増える時代だからこそ、申し合わせとの整合性その他含めエコツーの発展を期待しています。
6. 料金設定を見直すべきだと思う
7. 問20の点が改善されると大変よいツアーになると思います。
8. 知床を訪れる観光客の「動物が見たい」という期待にどう応えるかが重要かもしれない(集客するには)。それか値段を下げて集客をはかるか。目玉となるようなもの。
9. もう少し安くできればもっと人を集めることは可能と思う。
10. 是非とも継続して欲しい。子供達に特に体験させたい。
11. 良い考えと思う。今後一般的に1つの流れとしていくには、問題点を1つ1つクリアにする作業が重要と考えます。

H27

1. 天候恵まれ、熊・キツネなども見られ船の移動も本当に良かった。
2. 昆布漁が解禁になってからこのツアーがあるともっと良かった。
3. 現地ガイドさんの説明が良かった
4. 良かった今後継続すべきです
5. 全てよかったですと言いたいが、昆布漁開始期間を間違わずに企画してほしい。
6. 昆布漁を見ることが出来なかつたのが残念でした。
7. 気持ちよかったです
8. 本日の昆布茶嬉しかった。皆、みんなありがとうございました！天気に恵まれて満足！
9. Bestツアーだったが、今後の方向が難しいか？皆様の努力に期待
10. 今後もやってほしい。限定20名様で。このような歴史はお客様も好きですし、
11. 団体ツアーでもご案内していきたいです。このようなお話しいただきありがとうございました。(添乗員)
12. 特に印象に残らない。他で見た雄大な自然など、他に負けてしまう。
13. 上陸できてよかったです。現役番屋が1軒になった理由？
14. 少し退屈な時間が多かった。特に番屋を見学する時など。
15. 知らないことを多く学ぶことができた。
16. 知床の自然と羅臼昆布への理解が深まったので良かった。
17. 非常に良いと思います
18. 昆布があんなに手をかけてつくられるのに驚く。そしてその美味に驚く。
19. 昆布にこだわり過ぎの感あり。旅行会社のツアーではそこまで示していなかった。
20. 3万円に値するツアーだったと思う。
21. クラブツーリズムのツアーで申し込みをしたので観光協会のツアーだったのは意外でした。  
手作りのツアーなので親しめました。
22. 大変良かった
23. 色々な方々の協力でこのたツアーガ催行されていることに感謝したいと思います。
24. 世界自然遺産を守っていく具体的な内容をもっと多く報道し日本の意識を高めていくことがこれから  
私たちの生きる方向性に(日本の方向性)大いに大切であると思っています。  
これからもご活躍を期待しています。ありがとうございました。
25. 羅臼昆布の歴史・先人たいたの苦労、現在の人たちの苦労を知ることができた。少人数でとても良かった。
26. 期待以上に楽しくためになりました。
27. 動物や魚に比べて地味な昆布漁を興味を持てるように工夫されていて良かった。
28. 多く合った番屋が少くなりながらも継承して伝統を守っている姿にふれられ大変良かった。
29. ガイドの方の説明もわかりやすく興味深く参加できた。
30. 新しい観光としての素晴らしい試みだと思います。心に残る体験でした。
31. 赤岩地区番屋への道がゴロ石で歩きにくい。何とか工夫できぬものか。これでは老人は歩けないし危険だ。
32. 守ってほしいと思います。
33. 大変勉強になりました。昆布の為にこれほどの苦労が必要だとは思いませんでした。
34. 今までのツアーと趣旨がだいぶ違っていたので不安がありました。いろいろと体験でき良い思い出作りができました。
35. 昔はたくさんの番屋があったのに今はほとんど廃屋になっているのを見て大変さびしく感じました。
36. 北方領土が霧で見えなかつたのが残念。機構や自然にはさからえない。よかった。また流氷の時に来て見たい。
37. 期待どおりでした。人数は7名でしたのがOK。最高20名といわれていましたが20名は多すぎると思います(結果論ですが)
38. 天候や安全性についてはどうなんであろうか
39. 行けるはずのない場所へ行けた事、番屋について分かったこと、昆布の出荷までに大変な苦労があつたこと
40. 観光ではないのでやむを得ない事ではあります、昆布だけでなく他の事も知りたくなりました。
41. 知らなかつたことが沢山学べました。羅臼昆布をより味わいたいと思いました。
42. 今まで知らなかつたことや動物が沢山知れて経験になった。
43. 今まで知床に来ても自然の方ばかり見に行き、羅臼昆布には特に興味がありませんでしたが、  
今回、このようなツアーがあるのを知り参加しました。知らなかつた昆布の歴史・漁についてなどが知れてとても良かった。  
こういうツアーハはとても貴重です。今までと違つた知床が見れて良かった。
44. 1日目にレクチャーを受け、2日目に実際昆布とりをしている漁師さんたちの仕事ぶりを見たり素晴らしいツアーだと思った。  
羅臼の皆さんとの協力は自然で温かい。羅臼昆布を知らなかつた。しかし毎日の料理でコンブはだしをとつたり欠かせない物でした。  
昆布漁から製品になるまでの過程を知り、大変な苦労と手間がかかっていることを知り、又味が良いのに驚きました。
45. 経験(体験)できない事を今回出来た事、とても嬉しいです。素晴らしいツアーだと思いました。
46. この国の食糧自給について考えさせられました。大切なものは皆で守っていかなくてはいけない問題だと痛切に感じました。
47. 昆布漁の事がわかつたこと
48. 本当に楽しかった。大満足です！が素直な感想。  
船で往復する間も昆布漁をしている漁師さんに近づいて見せてくださったり、皆さん仕事中なのに応じてくださったり、  
羅臼の方たちにとても優しくしていただいたという思います。知床は憧れが強いけど、ハードなアウトドアも出来ず、  
車の運転も出来ない自分には正直遊覧船で湖めぐりをしたら他に出来ることが無いイメージでした。  
住民の皆さんのが生きてきた歴史と現在に触れられる度はとても価値があります。そして素晴らしい自然を守りたい。
49. 家の中に入らなくても良い。写真などで説明を。頭をぶつけたりするので。
50. 昆布漁が生業として成立し、かなりの収入を得られているからこそ淘汰されずにいることが理解・想像された。
51. 漁師の皆様や観光協会の皆様に本当にお世話になりました。
52. このツアーを継続してほしい。また来て見たい。ツアーの内容を多くの人に伝えたほうが良い。

53. 非常に良かった。しか言えない。
54. とても良かった
55. 昆布ツアーとは思わなかった。赤岩に上陸できるツアーと思った。
56. 昆布生産の熱意を感じた
57. クラブツーリズムの事前の説明が良くなかった。JTBに依頼したほうが良かったのではないか。このツアー自体は貴重だと思う。
58. ぜひ続けてほしい。
59. 昆布以外の漁業の現況・歴史の解説がもっとあってもよい。赤岩にトイレは必要。
60. とても素晴らしい雄大な自然だと思います。
61. 昆布の知識がついた
62. ただ一つ自由がなくしばられた感
63. トイレの情報、ヒグマ対応の情報などにもう少し時間を割いて伝え、「簡単には行けない特別な場所に行くのだ」という認識をもう少し強く形成する必要がある。

H28

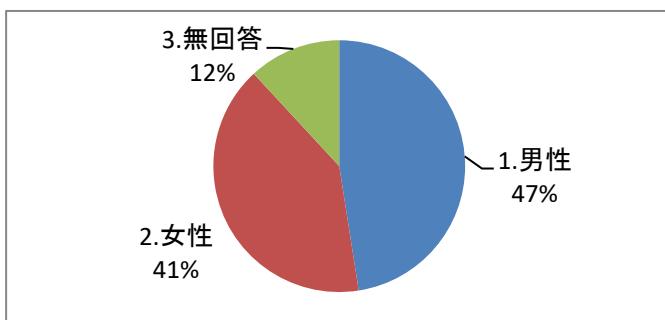
1. 参加できて良かったです。ありがとうございました。人と自然を分断する自然保護ではなく、人が自然の中で暮らし遊び学ぶことについて知り、考える取り組みが素晴らしいと思いました。
2. 今回のようなツアーが羅臼でも日本の外尾地域でももっと増えると都市部の人の考え方や意識にも影響を与えることができるのではと期待します。
3. 参加しないと体験できないことが多く、見て、聞き、肌で感じることで「知る」ことができる。
4. ガイドさんの解説とともに、赤岩地区に住んでいた方々のお話も聞けたことはとてもよかったです。
5. 昔の赤岩の話を聞きながら現代の漁を同時に見られるのは贅沢ですね！
6. 斜里の人々にも参加してもらい、知床半島の「全体」を知ってもらえた素晴らしいと思いました。
7. ツアーメンの「昆布ツアー」は再考の余地ありかもしれません。「持続可能なくらい」とか、別のツアー教育的側面を強調しても良い
8. 内容は素晴らしい！！プロのガイド+地元の人たちというチームが本当にすばらしい。
9. 羅臼昆布についても丁寧に解説していただき、理解が格段と深まりました。
10. 多くの人でわっと押し寄せるのは難しいし、良くない気がしますが、多くの人に昆布漁という知床の姿の一つを知ってほしいです。
11. ぜひ継続して下さい。

～以下は、あなたのことについて伺います。～

問22 あなたの性別について、あてはまる番号1つに○をつけてください

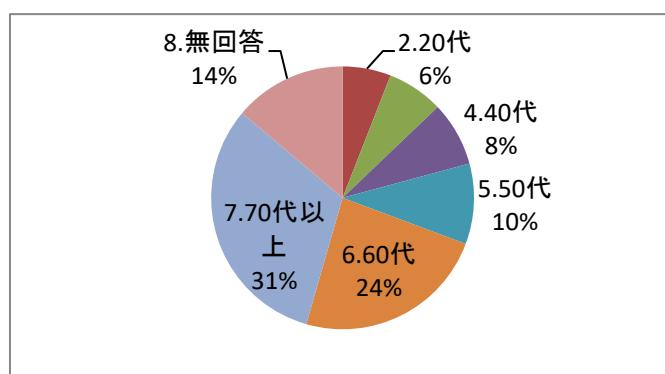
	合計	割合
1.男性	48	47.5%
2.女性	41	40.6%
3.無回答	12	11.9%
	101	100.0%

参加者数の性別の内訳は、「男性」47%、女性が41%となった。



問23 あなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください

	合計	割合
1.10代	0	0.0%
2.20代	6	5.9%
3.30代	7	6.9%
4.40代	8	7.9%
5.50代	10	9.9%
6.60代	24	23.8%
7.70代以上	32	31.7%
8.無回答	14	13.9%
	101	100.0%

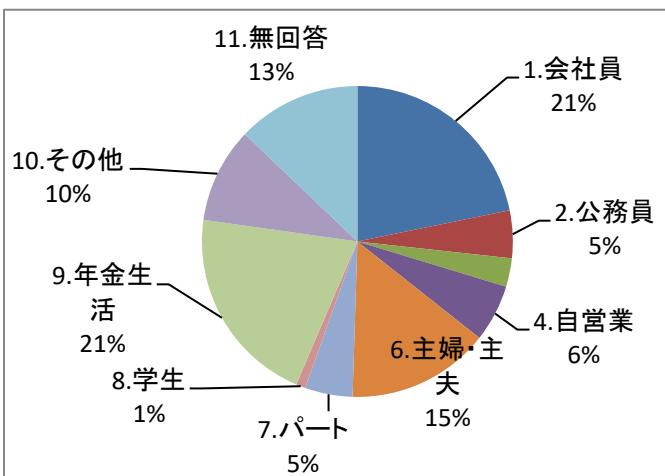


「70代以上」が最も多く、全体の31%を占め、次いで「60代」24%、「50代」10%となった。  
参加者の50%以上が60歳以上であることが分かった。

問24 あなたのご職業について、あてはまる番号1つに○をつけてください

	合計	割合
1.会社員	22	21.8%
2.公務員	5	5.0%
3.団体職員	3	3.0%
4.自営業	6	5.9%
5.農林水産業	0	0.0%
6.主婦・主夫	15	14.9%
7.パート	5	5.0%
8.学生	1	1.0%
9.年金生活	21	20.8%
10.その他	10	9.9%
11.無回答	13	12.9%
	101	100.0%

【その他】無職・フリーライター



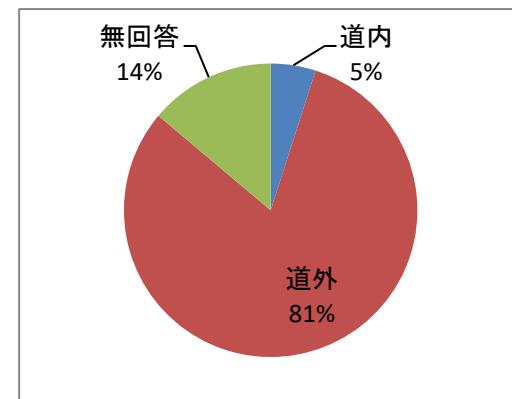
「会社員」が最も多く、全体の21%を占め、次いで「年金生活」が21%、「主婦・主夫」が15%となった。  
時間の融通が利く方・時間に余裕がある方が参加していると考えられる。

問25 あなたはどちらにお住まいですか

道内在住( 市町村)  
北海道外在住( 都府県 市区町村)

道内	5
道外	82
無回答	14
	101

	人数		人数
東京	17	三重	2
神奈川	12	愛知	2
千葉	7	”道外”	1
埼玉	5	奈良	1
北海道	5	新潟	1
大阪	3	群馬	1
静岡	3	栃木	1
兵庫	2	京都	1
岐阜	2	茨城	1

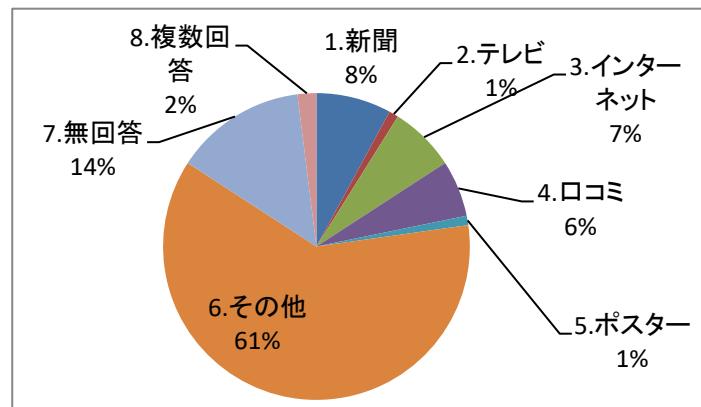


「道外」からの参加者が全体の81%を占め、「道内」からは5%となった。  
「道外」では、「東京都」が最も多く、次いで「神奈川」「千葉」からの参加者が続いている。

問26 このツアーを何で知りましたか？あてはまる番号1つに○をつけてください

	合計	割合
1.新聞	8	7.9%
2.テレビ	1	1.0%
3.インターネット	7	6.9%
4.口コミ	6	5.9%
5.ポスター	1	1.0%
6.その他	62	61.4%
7.無回答	14	13.9%
8.複数回答	2	2.0%
	101	100.0%

【その他】旅行会社のDM

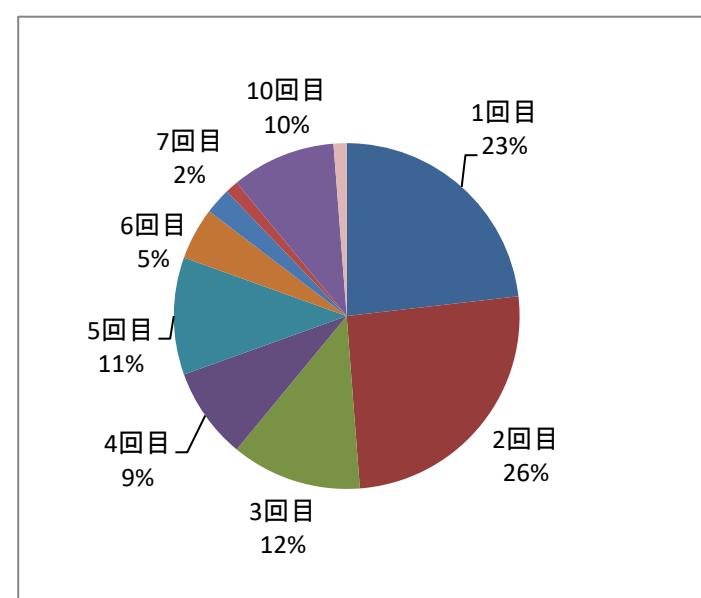


「その他」が最も多く、62%を占めた。そのほとんどが旅行会社からのダイレクトメールで届く旅行商品紹介誌であった。  
「その他」以外の媒体では、「新聞」が10%、「インターネット」が8%、「口コミ」が7%となった。

問27 知床(羅臼・ウトロ)に来たのは何回目ですか？知床に在住のかたは2番に○をつけてください

1.( )回目

	合計
1回目	19
2回目	21
3回目	10
4回目	7
5回目	9
6回目	4
7回目	2
8回目	1
9回目	0
10回目	8
11回目	0
12回目	0
13回目	0
14回目	0
15回目	0
16回目	0
17回目	0
18回目	0
19回目	0
20回目	1
無回答	13
その他	5
	100



2.知床在住

在住	1	0
	1	0

「2回目」が最も多く21%を占めた。続いて「1回目」が19%と続いた。

問28 昨日はどこに泊まりましたか？

	合計
1.宿	83
2.車中	0
3.自宅	2
4.その他	1
5.無回答	15
	101

「宿」が最も多く、全体の82%を占めた。

